



第81回国民スポーツ大会
第26回全国障害者スポーツ大会
宮崎県準備委員会



第3回式典専門委員会

報告事項



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会



第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年11月16日(木)

宮崎県防災庁舎防71・72号室

目 次

○ 目 次 1

1 報 告

(1) [国スポ・障スポ]大会準備経過 2～5

(2) 宮崎県準備委員会決定事項

① [国スポ・障スポ] 大会会期(案) 7

② [国スポ・障スポ] 正式競技開催予定施設の変更 8

③ [国スポ] デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村
第3次選定 9

④ [障スポ] オープン競技実施基本方針 10

⑤ [国スポ] 記録業務基本方針 11

⑥ [国スポ・障スポ] 宿泊基本計画改正 12～13

⑦ [国スポ・障スポ] 警備・消防・防災基本方針 14

⑧ [国スポ・障スポ] 式典基本構想 別冊

⑨ [国スポ] 正式競技 会場地市町村第10次選定 15

⑩ [国スポ] 正式競技 開催予定施設の変更 16～21

⑪ [国スポ・障スポ] 文化プログラム実施基本計画 22～24

(3) イメージソング歌詞決定 25

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会準備経過

年 月 日	内 容
平成27年 1月14日	公益財団法人宮崎県体育協会（以下「県体協」という。）臨時理事会及び評議員会において、「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致」を決議
2月12日	県体協が県、県議会及び県教育委員会に「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
2月25日	知事が県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
3月13日	県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
3月16日	定例教育委員会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を議決
4月17日	知事が文部科学省に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」と「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出 知事が公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」を、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
6月11日	日体協第1回国体委員会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出順序了解県」として承認
7月22日	日体協第3回理事会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
平成29年10月30日	第81回国民体育大会宮崎県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
11月14日	第1回総務企画専門委員会及び第1回施設整備専門委員会を開催
11月17日	第1回競技運営専門委員会を開催
12月14日	第1回市町村担当者会議及び第1回競技団体担当者会議を開催
平成30年 5月22日	第2回総務企画専門委員会を開催
7月 9日	第2回常任委員会及び第2回総会を開催
7月24日	第1回広報・県民運動専門委員会を開催
7月31日	第2回市町村担当者会議及び第2回競技団体担当者会議を開催
10月29日	第3回総務企画専門委員会を開催
12月19日	第2回競技運営専門委員会及び第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成31年 1月31日	第3回常任委員会を開催
2月 6日	第4回総務企画専門委員会を開催
3月15日	第3回市町村担当者会議及び第3回競技団体担当者会議を開催

年 月 日	内 容
令和元年 5月30日	第5回総務企画専門委員会を開催
7月 1日	第4回常任委員会及び第3回総会を開催 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
7月 9日	第3回広報・県民運動専門委員会を開催
8月 2日	第1回開催基本構想策定検討部会を開催
8月28日	第4回市町村担当者会議及び第4回競技団体担当者会議を開催
11月12日	第6回総務企画専門委員会を開催
12月16日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月17日	第2回開催基本構想策定検討部会を開催
12月20日	第5回市町村担当者会議及び第5回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
令和2年 1月16日	第1回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
1月31日	第7回総務企画専門委員会を開催
2月 5日	第4回広報・県民運動専門委員会を開催
2月 7日	第3回開催基本構想策定検討部会を開催
2月17日	第5回常任委員会を開催
3月18日	第6回市町村担当者会議及び第6回競技団体担当者会議（資料配付のみ）
6月25日	第8回総務企画専門委員会を開催
6月25日	第2回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
7月 6日	第6回常任委員会を開催
9月18日	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
8月 7日	第4回総会を開催（書面開催）
8月20日	第7回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）
8月24日	第7回競技団体担当者会議を開催
9月24日	第3回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
10月15日	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年（2027年）に変更され、開催申請書提出順序了解県（内々定県）として再決定
11月 9日	第5回広報・県民運動専門委員会を開催
12月18日	第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月23日	第1回輸送・交通専門委員会を開催
12月24日	第3回競技運営専門委員会を開催
令和3年 1月22日	第9回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月15日	第7回常任委員会を開催（書面開催）
3月18日	第6回広報・県民運動専門委員会を開催
3月22日	第8回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）

年 月 日	内 容
3月23日	第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
6月 8日	第4回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
6月 9日	第10回総務企画専門委員会を開催
7月 5日	第8回常任委員会を開催
8月 6日	第5回総会を開催（書面開催）
10月11日	第9回市町村担当者会議・第8回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
11月22日	第2回輸送・交通専門委員会を開催
12月15日	第4回競技運営専門委員会を開催
12月17日	第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月20日	第11回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第5回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
令和4年 2月14日	第9回常任委員会を開催（書面開催）
3月16日	県議会2月定例会において「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催」を決議
3月17日	第1回式典専門委員会を開催
3月22日	第7回広報・県民運動専門委員会を開催
4月25日	第10回市町村担当者会議を開催
6月 1日	文部科学省及び日本スポーツ協会に「第81回国民スポーツ大会開催申請書」を提出
7月12日	第12回総務企画専門委員会を開催
7月14日	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が内定（国スポ内定に伴い第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催が併せて内定）
8月22日	第10回常任委員会を開催
8月31日	第8回広報・県民運動専門委員会を開催
9月16日	第6回総会を開催（書面開催）
10月25日	第5回競技運営専門委員会を開催
11月 9日	第1回馬事衛生専門委員会を開催
11月16日	第11回市町村担当者会議を開催
11月21日	第1回イメージソング選定部会を開催
12月 6日	第6回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月 9日	第13回総務企画専門委員会を開催
12月14日	第9回広報・県民運動専門委員会を開催
12月20日	第2回式典専門委員会を開催
12月22日	第3回宿泊・衛生専門委員会を開催
令和5年 1月12日	第1回警備・消防・防災専門委員会を開催
2月 1日	第11回常任委員会を開催
2月13日	第3回輸送・交通専門委員会を開催
5月12日	第12回市町村担当者会議を開催

年 月 日	内 容
6月29日	第1回医療救護専門委員会を開催
7月 6日	第1回式典音楽部会を開催
7月12日	第14回総務企画専門委員会を開催
7月14日	第1回式典演技部会を開催
7月31日	第12回常任委員会及び第7回総会を開催
9月25日	第2回イメージソング選定部会を開催
10月 5日	第10回広報・県民運動専門委員会を開催
11月 7日	第2回馬事衛生専門委員会を開催
11月13日	第13回市町村担当者会議を開催

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 式典専門委員会部会設置要綱

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会専門委員会規程第 5 条第 1 項の規定に基づき、式典専門委員会（以下「専門委員会」という。）の部会の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(部会の名称及び付託事項)

第 2 条 部会の名称及び専門委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、部会委員（以下「委員」という。）のうちから専門委員会委員長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ部会長が指名した委員がその職務を代理する。

(任期)

第 4 条 委員の任期は、委嘱されたときから部会の目的が達成されたときまでとする。

- 2 委員が、就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。ただし、専門委員会委員長が必要と認めるときは、この限りでない。

(会議)

第 5 条 部会の会議は、部会長が招集し、部会長が議長となる。

- 2 部会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 部会は、付託事項を審議したときは、その結果を専門委員会に報告するものとする。
- 4 部会長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(委任)

第 6 条 この要綱に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が専門委員会委員長の承認を得て別に定める。

附 則

この要綱は、令和 4 年 1 2 月 2 0 日から施行する。

別表（第 2 条関係）

部会の名称	付託事項
式典音楽部会	式典音楽に関すること
式典演技部会	式典演技に関すること

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会 式典専門委員会

I 第 1 回式典音楽部会開催概要

1 日時 令和 5 年 7 月 6 日（木）午後 1 時 3 0 分から午後 3 時まで

2 議事

(1) 式典基本計画策定にあたって	事務局案について、一部修正のうえ承認を得た。
(2) 式典基本計画策定に係る「掲載事項」について	事務局案について、原案のとおり承認を得た。
(3) 「式典音楽の基本的な考え方」について	事務局案について、原案のとおり承認を得た。

※審議結果については、別添式典基本計画（素案）に反映

3 部会委員

（順不同・敬称略）

所 属	役 職	氏 名	備 考
宮崎県吹奏楽連盟	理事長	櫻井 和也	部会長
国立大学法人 宮崎大学大学院教育学研究科	教 授	菅 裕	
宮崎県合唱連盟	理事長	中園 哲也	
宮崎県警察音楽隊	楽 長	遠矢 洋行	

II 第 1 回式典演技部会開催概要

1 日時 令和 5 年 7 月 14 日（金）午後 1 時 3 0 分から午後 3 時まで

2 議事

(1) 式典基本計画策定にあたって	事務局案について、一部修正のうえ承認を得た。
(2) 式典基本計画策定に係る「掲載事項」について	事務局案について、原案のとおり承認を得た。
(3) 「式典演技」の記載内容について	事務局案について、原案のとおり承認を得た。

※審議結果については、別添式典基本計画（素案）に反映

3 部会委員

（順不同・敬称略）

所 属	役 職	氏 名	備 考
公立大学法人宮崎県立看護大学	教 授	大館 真晴	部会長
宮崎県女子体育連盟	理事長	高橋 るみ子	
公益財団法人宮崎県立芸術劇場	事務局長兼 企画広報課長	中村 千寿	
劇団いかなものか	主 宰	段 正一郎	

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 会期（案）

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会会期案を次のとおりとする。

1 国民スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
1	令和 9 年 9 月 25 日（土）～10 月 5 日（火）
2	令和 9 年 9 月 26 日（日）～10 月 6 日（水）
3	令和 9 年 9 月 19 日（日）～9 月 29 日（水）

2 全国障害者スポーツ大会会期（案）

希望順位	日程
1	令和 9 年 10 月 23 日（土）～10 月 25 日（月）
2	令和 9 年 10 月 9 日（土）～10 月 11 日（月）

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会
正式競技 開催予定施設の変更

第 8 1 回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（平成 3 1 年 1 月 3 1 日 第 3 回常任委員会決定）において選定したバレーボール競技・6 人制（少年女子）及び第 4 次選定（令和元年 7 月 1 日 第 4 回常任委員会決定）において選定した体操競技・トランポリン（全種別）並びに、第 2 6 回全国障害者スポーツ大会正式競技会場地市町村第 2 次選定（令和 3 年 7 月 5 日 第 8 回常任委員会決定事項）において選定したバレーボール競技（精神）の開催予定施設を、次のとおり変更する。

第 8 1 回国民スポーツ大会 正式競技

競技（種目）		種 別	市町村	開催予定施設	
				変更前	変更後
バレー ボール	6 人制	少年女子	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>
体操	トラン ポリン	全種別			

第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 正式競技

競 技 名	障がい 種別	会場地 市町村	開催予定施設	
			変更前	変更後
バレーボール	精神	小林市	<u>小林市市民体育館</u>	<u>（仮称）健幸のまちづ くり拠点施設</u>

**第８１回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ
実施競技及び会場地市町村第３次選定**

番号	実施競技	主管団体名	市町村	開催予定施設
1	３Ｂ体操	公益社団法人日本３Ｂ体操協会宮崎県支部	延岡市	新宮崎県体育館
2	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会		新宮崎県体育館周辺
3	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
4	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
5	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
6	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
7	エンジョイエアロビック	宮崎県エアロビック連盟	木城町	木城町体育館
8	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農enjoy スポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
9	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会		藤見公園陸上競技場
10	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
11	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	T R 鉄道跡地散策コース

第 26 回全国障害者スポーツ大会 オープン競技実施基本方針

第 26 回全国障害者スポーツ大会におけるオープン競技は、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下「日本パラスポーツ協会」とする）制定）に定めるもののほか、この基本方針により実施する。

1 趣 旨

障がい者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、第 26 回全国障害者スポーツ大会において、全国障害者スポーツ大会競技規則（日本パラスポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技（以下「正式競技」とする）以外の競技をオープン競技として実施する。

なお、オープン競技は、正式競技の開催に支障のない範囲で実施するものとする。

2 募 集

広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められる競技について、県内の関係団体等へ公募する。

3 運営・経費

オープン競技の実施を希望する団体（以下「実施団体」とする）は、競技会開催にあたり必要な業務について、すべての運営を行う。

また、競技会開催に係る経費については、実施団体の負担とする。

4 選定基準

実施するオープン競技の選定基準は、次のとおりとする。

- (1) 実施団体が、自主運営により競技会を実施できること。
- (2) 県内に出場可能な選手・チームが存在すること。
- (3) 県外の選手・チームが出場できるルールが確立している競技であること。
- (4) 既設の競技施設により実施可能であること。
- (5) 原則として、第 26 回全国障害者スポーツ大会の開催期間内に実施が可能であること。

第 8 1 回国民スポーツ大会 記録業務基本方針

第 8 1 回国民スポーツ大会における競技成績等記録の収集・発表及び総合成績の算出に関する業務（以下「記録業務」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」及び「国民体育大会記録情報処理要項」に基づき行うほか、次の基本方針により実施する。

1 記録業務の推進

県、会場地市町村及び関係競技団体は、記録業務を分担し、相互に連携を図りながら、正確かつ迅速に記録業務を推進する。

2 記録本部の設置

県及び会場地市町村は、記録業務を円滑に推進するため、それぞれ記録本部を設置する。

3 記録システムの使用

県は、記録業務を効率的に実施するため、競技成績等記録を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

4 その他

この方針に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画

第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会宿泊基本方針に基づき、県、会場地市町村及び関係機関・団体等は、相互に緊密な連携を図り、第８１回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第２６回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の宿泊業務を円滑に推進する。

１ 配宿業務の実施

（１） 宿舎に関する調査の実施

[国スポ]

選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「参加者」という。）の配宿計画の作成に資するため、県と市町村が連携し、宿舎に関する調査を実施する。

[障スポ]

参加者の配宿計画の作成に資するため、県は、宿舎に関する調査を実施する。

（２） 宿泊予定者数の把握

配宿計画の作成に必要な各都道府県の宿泊予定者数を把握するため、県は、各都道府県等への宿泊意向調査を実施する。

（３） 仮配宿計画の作成

[国スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績及び宿泊意向調査に基づき、県と会場地市町村が連携し、仮配宿計画（会場地市町村ごとに参加者をどの宿泊施設に割り振るかのシミュレーションを行い作成した計画をいう。以下同じ。）を作成する。

[障スポ]

宿舎に関する調査、先催県の参加者の実績および宿泊意向調査に基づき、県は、仮配宿計画を作成する。

（４） 宿泊施設の充足対策

[国スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）のみでは参加者の収容が困難な場合は、会場地市町村が、会場地市町村内の旅館の客室提供の促進、近隣（原則として県内）市町村旅館の利用、公共施設等の転用及び民家の利用など、必要な充足対策を行う。

なお、充足対策が円滑に遂行できるよう、必要に応じ、県及び会場地市町村等による連絡会議を設置する。

[障スポ]

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館のみでは参加者の収容が困難な場合は、県は、広域配宿を行うなど必要な充足対策を行う。

（５） 配宿計画の作成

[国スポ]

県と会場地市町村は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

[障スポ]

県は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整の上、配宿計画を作成する。

(6) 宿泊環境の整備

[障スポ]

参加者が快適に宿泊できるよう、県は、必要に応じて、宿泊支援用具等を準備するなど、宿泊環境の整備に努める。

2 宿泊本部の設置

[国スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県及び会場地市町村に宿泊本部を設置する。

[障スポ]

宿泊申込み及び変更、取消しに関する一連の業務を迅速かつ正確に処理するため、県に宿泊本部を設置する。

3 宿泊料金の決定

[国スポ]

参加者の宿泊料金については、先催県の事例も参考に、県が旅館等の関係団体との協議結果を踏まえ、公益財団法人日本スポーツ協会と協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

[障スポ]

参加者の宿泊料金については、国スポの宿泊料金を基本とし、旅館等の関係団体と協議し、県が決定する。

4 食事の提供

参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスに配慮するとともに、温暖な気候、豊かな自然に恵まれた宮崎県ならではの多彩な食文化と新鮮な農林水産物を生かした郷土色豊かなものを提供する。

また、選手が十分に活躍できるよう食事の提供方針を作成するとともに、調理関係者等を対象に講習会を開催し、提供方針の普及に努める。

5 弁当の調達

[国スポ]

昼食弁当については、県及び会場地市町村が、必要に応じて調達斡旋を行う。

[障スポ]

昼食弁当については、県が、必要に応じて調達斡旋を行う。

6 その他

上記のほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項については、別に定める。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 警備・消防・防災基本方針

1 趣旨

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という）における警備・消防・防災対策については、警察、消防、医療等の関係機関及び団体との緊密な連携のもとに、警備・消防・防災体制の確立を図り、安全かつ円滑な両大会の運営が行われるよう万全を期するものとする。

2 実施区分

(1) 警備対策

開・閉会式会場、競技会場、練習会場、宿泊施設及び沿道等（以下「会場等」という。）における事件・事故防止を重点とした適切な警備に関する諸対策を講じる。

また、両大会期間中には、関係機関及び団体の協力を得て、防犯対策を推進し、犯罪の防止に努める。

(2) 消防防災対策

会場等の火災その他の災害予防並びに災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

また、大会期間中の火災その他の災害予防及び発生時の被害軽減を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

(3) 大規模災害・突発重大事案対策

会場等での大規模災害及び突発重大事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(4) 関係機関及び団体との連絡調整

県及び会場地市町村は、関係機関及び団体と緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立し、警備・消防・防災対策の円滑な推進を図る。

第81回国民スポーツ大会 正式競技 会場地市町村第10次選定

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スプリント	全種別	小林市	（仮称）小野湖特設カヌー競技場
2	バスケットボール		少年男女	日向市	（仮称）日向市総合体育館
				美郷町	美郷町北郷総合交流センター

【県外開催競技（種目）】

番号	競技（種目）		種別	市町村	開催予定施設
1	カヌー	スラローム、 ワイルドウォーター	全種別	県外	※今後調整

第81回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設の変更

第81回国民スポーツ大会正式競技会場地市町村第2次選定(平成31年1月31日 第3回常任委員会決定)において選定したトライアスロン競技(全種別)、第4次選定(令和元年7月1日 第4回常任委員会決定)において選定したハンドボール競技(少年男子、少年女子)、サッカー競技(少年男子)及び第5次選定(令和2年2月17日 第5回常任委員会決定)において選定した水泳競技・オープンウォータースイミング(全種別)の開催予定施設を、次のとおり変更する。

番号	競技(種目)		種別	市町村	開催予定施設	
					変更前	変更後
1	トライアスロン		全種別	川南町 ↓ 宮崎市	<u>(仮称)川南漁港特設 トライアスロン会場</u>	<u>(仮称)みやざき臨海 公園特設会場</u>
2	ハンドボール		少年男女	宮崎市	宮崎市天ヶ城公園体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館
3	サッカー		少年男子	新富町	<u>(仮称)新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場</u>	新富町フット ボールセンター ユニリーバスタジアム新富 <u>(仮称)富田浜公園</u>
4	水泳	オープン ウォーター スイミング	全種別	延岡市	<u>(仮称)下阿蘇ビーチ 特設会場</u>	<u>(仮称)須美江海水浴場 特設会場</u>

第81回国民スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
総合開・閉会式	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【正式競技】

番号	競技(種目)	種 別	市町村	開催予定施設	
1	陸上競技	全種別	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場	
2	水泳	競泳	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール	
		飛込	熊本県熊本市	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	
		水球	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール	
		アーティスティックスイミング	少年女子	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール
		オープンウォータースイミング	全種別	延岡市	(仮称) 須美江海水浴場特設会場
3	サッカー	成年男子	綾町	綾国際交流広場サッカー場 綾町自然休養村公園小田爪多目的競技場 綾てるはふれあい広場	
		少年女子	西都市	清水台総合公園多目的広場	
		少年男子	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 (仮称) 富田浜公園	
4	テニス	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	
5	ローイング	全種別	新富町	富田浜漕艇場	
6	ホッケー	全種別	都農町	都農町藤見公園	
7	ボクシング	全種別	えびの市	えびの市民体育館	
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	日南市北郷体育館
			成年女子	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
			少年男子	都城市	早水公園体育文化センター
			少年女子	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
	ビーチバレーボール	全種別	日向市	(仮称) お倉ヶ浜海岸特設会場	
9	体操	競技	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ	
		新体操	全種別		
		トランポリン	全種別	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
10	バスケットボール	成年男子	都城市	早水公園体育文化センター	
		成年女子		早水公園体育文化センター 高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	
		少年男女	日向市	(仮称) 日向市総合体育館	
			美郷町	美郷町北郷総合交流センター	
11	レスリング	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	
12	セーリング	全種別	日南市	日南市大堂津ヨット競技場	
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	小林市文化会館	
14	ハンドボール	成年男女	綾町	綾てるはドーム	
		少年男女	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市佐土原体育館 宮崎市清武体育館	
15	自転車	トラック	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	
		ロード	全種別	串間市	(仮称) 串間市特設ロードレースコース
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	(仮称) 都城運動公園庭球場	
		少年男女	宮崎市	生目の杜運動公園テニスコート	
17	卓球	全種別	宮崎市	宮崎市総合体育館	
18	軟式野球	成年男子	延岡市	西階野球場	
			日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	
			高鍋町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	
			川南町	川南町運動公園野球場	
			門川町	門川海浜総合公園野球場	
西都市	西都原運動公園野球場				

番号	競技(種目)		種別	市町村	開催予定施設
19	相撲		全種別	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム
20	馬術		全種別	綾町	綾馬事公苑
21	フェンシング		全種別	国富町	アリーナくにとみ
22	柔道		全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
23	ソフトボール		成年男子	延岡市	西階野球場
				門川町	門川海浜総合公園野球場
			成年女子	宮崎市	宮崎市清武総合運動公園 SOKKENスタジアム・第2野球場
				日向市	お倉ヶ浜総合公園 野球場・運動広場・第2多目的広場
24	バドミントン		全種別	高鍋町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館
25	弓道	近的	全種別	串間市	串間市民総合体育館
		遠的	全種別		(仮称) 串間市総合運動公園特設競技場
26	ライフル射撃	50m	全種別	宮崎市	宮崎県ライフル射撃競技場
		10m・AP	全種別		宮崎市田野体育館
		BR・BP	全種別		宮崎県警察学校射撃場
		CFP	成年男子	宮崎市	宮崎県警察学校射撃場
27	剣道		全種別	高千穂町	高千穂町武道館
28	ラグビーフットボール	7人制	成年男子	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
		15人制	女子		ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場
29	スポーツクライミング		リード	全種別	木城町
		ボルダリング	木城町体育館		
30	カヌー	スプリント	全種別	小林市	(仮称) 小野湖特設カヌー競技場
		スラローム	全種別	県外	※ 今後調整
		ワイルドウォーター	全種別		
31	アーチェリー		全種別	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
32	空手道		全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館
33	銃剣道		全種別	三股町	三股町武道体育館
34	なぎなた		全種別	日之影町	日之影町立日之影中学校体育館
35	ボウリング		全種別	宮崎市	宮崎エースレーン
36	ゴルフ		成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部
			女子		宮崎カントリークラブ
			少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ
37	トライアスロン		全種別	宮崎市	(仮称) みやざき臨海公園特設会場

【特別競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	高等学校野球	硬式	日南市	天福公園野球場
		軟式		日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場

【公開競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	綱引	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館
2	ゲートボール	全種別	都城市	都城運動公園陸上競技場
3	武術太極拳	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
4	パワーリフティング	全種別	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
5	グラウンド・ゴルフ	全種別	※今後調整	※ 今後調整
6	バウンドテニス	全種別	都城市	早水公園体育文化センター
7	エアロビック	全種別	木城町	木城町体育館

第81回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村選定状況一覧

【実施競技】

番号	競技	主管団体	市町村	開催予定施設
1	ラジオ体操	宮崎市	宮崎市	宮崎市内小学校及び公園等
2	少林寺拳法	宮崎県少林寺拳法連盟	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館
3	BMX・スケートボード	宮崎ストリートスポーツ振興協会	宮崎市	宮崎市祇園スポーツパーク
4	ビリヤード	宮崎県ビリヤード協会	宮崎市	Billiards & Games POOL
5	パークゴルフ	宮崎県パークゴルフ協会	都城市	かかしの里パークゴルフ場 高崎パークゴルフ場
6	3B体操	公益社団法人日本3B体操協会宮崎県支部	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
7	ウォーキング	延岡市スポーツ推進委員協議会	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ周辺
8	ターゲット・バードゴルフ	宮崎県ターゲット・バードゴルフ協会	日南市	日南市星倉地区運動広場
9	ソフトバレーボール	小林地区バレーボール協会	小林市	小林市市民体育館
10	サーフィン	日向市サーフィン連盟	日向市	お倉ヶ浜海水浴場
11	少年・少女レスリング	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市民総合体育館
12	ジュニアサッカー	一般社団法人串間スポーツクラブ	串間市	串間市総合運動公園 (串間市宮陸上競技場・串間市営運動広場)
13	少年サッカー	西都市スポーツランド推進協議会 Jリーグ等サッカー協力部会	西都市	清水台総合公園多目的広場
14	ウォーキング	えびの市総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	えびの市	えびの市文化の杜～木崎原古戦場跡
15	ノルディックウォーキング	三股町社会福祉協議会	三股町	元気の杜広場～町内各地区
16	健幸増進グラウンド・ゴルフ	高原町グラウンド・ゴルフ協会	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
17	スポーツウエルネス吹矢	宮崎県スポーツウエルネス吹矢協会	国富町	アリーナくにとみ
18	ミニテニス	宮崎県ミニテニス協会	綾町	綾てるはドーム
19	フレッシュグラウンド・ゴルフ	高鍋町グラウンド・ゴルフ協会	高鍋町	小丸河畔運動公園
20	ユニカール	宮崎県ユニカール協会	新富町	新富町体育館
21	ウォーキング	西米良村スポーツ協会	西米良村	西米良村中心部(屋外)
22	ミュージックレクリエーション	西都市レクリエーション協会	西米良村	西米良村トレーニング施設等
23	エンジョイ エアロビック	宮崎県エアロビック連盟	木城町	木城町体育館
24	enjoy T&F GP	特定非営利活動法人都農 enjoyスポーツクラブ	都農町	藤見公園陸上競技場
25	ラジオ体操	都農町スポーツ推進委員協議会	都農町	藤見公園陸上競技場
26	ラジオ体操	門川町PTA協議会	門川町	門川町内3小学校 (門川町立門川小学校・草川小学校・五十鈴小学校)
27	AJTAスポーツ玉入れ	AJTA九州 (全日本玉入れ協会九州協会)	諸塚村	諸塚村民体育館
28	トレッキング	椎葉村教育委員会	椎葉村	扇山登山道
29	キャッチング・ザ・スティック	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
30	ポッチャ	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
31	ラダーゲッター	宮崎県レクリエーション協会	美郷町	美郷町北郷総合交流センター
32	モルック	高千穂町教育委員会	高千穂町	国見ヶ丘 ※雨天時は高千穂町武道館
33	森林セラピーウォーキング	日之影町森林セラピー推進協議会	日之影町	TR鉄道跡地散策コース
34	フロアカーリング	五ヶ瀬町教育委員会	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク 五ヶ瀬ドーム

第26回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
開・閉会式	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場

※荒天等により屋内で開催の場合「都城市総合文化ホール」

【実施競技】

番号	競技(種目)	障がい種別	市町村	開催予定施設
1	陸上競技	身体・知的	都城市	(仮称) 新宮崎県陸上競技場
2	水泳	身体・知的	宮崎市	(仮称) 新宮崎県プール
3	アーチェリー	身体	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
4	卓球 (サウンドテーブルテニス含む)	身体・知的・精神	宮崎市	宮崎市総合体育館 宮崎市中央公民館
5	フライングディスク	身体・知的	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
6	ポッチャ	身体	都城市	早水公園体育文化センター
7	ボウリング	知的	宮崎市	宮崎エースレーン
8	バスケットボール	知的	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
9	車いすバスケットボール	身体	延岡市	アスリートタウン延岡アリーナ
10	ソフトボール	知的	日向市	お倉ヶ浜総合公園
11	グラウンドソフトボール	身体	—	—
12	バレーボール	身体	都城市	早水公園体育文化センター
		知的	日南市	日南市北郷体育館
		精神	小林市	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
13	サッカー	知的	新富町	新富町フットボールセンター ユニリーバスタジアム新富 三納代コミュニティ広場
14	フットソフトボール	知的	延岡市	西階公園

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定状況一覧【市町村別】

国民スポーツ大会

- …正式競技、特別競技
- …公開競技
- ◆ …デモンストレーションスポーツ

・成男=成年男子
 ・成女=成年女子
 ・少男=少年男子
 ・少女=少年女子
 ・身=身体障がい者が出場できる競技
 ・知=知的障がい者が出場できる競技
 ・精=精神障がい者が出場できる競技

全国障害者スポーツ大会

- …正式競技

美郷町

- バスケットボール [少男・少女]
- ◆キャッチング・ザ・スティック
- ◆ポッチャ ◆ラダーゲッター

諸塚村

- ◆AJTAスポーツ玉入れ

椎葉村

- ◆トレッキング

西米良村

- ◆ウォーキング
- ◆ミュージックレクリエーション

西都市

- サッカー [少女] ■軟式野球
- ◆少年サッカー

綾町

- サッカー [成男]
- ハンドボール [成男・成女]
- 馬術 ◆ミニテニス

えびの市

- ボクシング
- ◆ウォーキング

小林市

- バレーボール(6人制) [少女]
- 体操(トランポリン)
- ウエイトリフティング
- カヌー(スプリント)
- ◆ソフトバレーボール
- バレーボール [精]

高原町

- アーチェリー
- ◆健康増進グラウンド・ゴルフ
- アーチェリー [身]

都城市

- 陸上競技
- バレーボール(6人制) [少男]
- バスケットボール [成男・成女]
- ソフトテニス [成男・成女]
- ゲートボール ●バウンドテニス
- ◆パークゴルフ
- 陸上競技 [身・知] □ポッチャ [身]
- バレーボール [身]

熊本県熊本市

- 水泳(飛込)

五ヶ瀬町

- 相撲
- ◆フロアカーリング

日之影町

- なぎなた
- ◆森林セラピーウォーキング

高千穂町

- 剣道
- ◆モルック

延岡市

- 水泳(OWS)
- バレーボール(6人制) [成女]
- 体操(競技・新体操)
- 軟式野球 ■柔道
- ソフトボール [成男]
- 武術太極拳 ●パワーリフティング
- ◆3B体操 ◆ウォーキング
- フットソフトボール [知]
- バスケットボール [知]
- 車いすバスケットボール [身]

門川町

- 軟式野球 ■ソフトボール [成男]
- ◆ラジオ体操

日向市

- バレーボール(ビーチバレー)
- バスケットボール [少男・少女]
- 軟式野球 ■ソフトボール [少男・少女]
- ◆サーフィン □ソフトボール [知]

都農町

- ホッケー
- ◆enjoy T&FGP ◆ラジオ体操

木城町

- スポーツクライミング
- エアロビック
- ◆エンジョイ エアロビック

川南町

- 軟式野球

高鍋町

- 軟式野球 ■バドミントン
- ◆フレッシュグラウンド・ゴルフ

新富町

- サッカー [少男] ■ローイング
- ◆ユニカール □サッカー [知]

国富町

- フェンシング
- ◆スポーツウエルネス吹矢

宮崎市

- 水泳(競泳、水球、AS) ■ソフトボール [成女]
- テニス ■ライフル射撃
- ハンドボール [少男・少女] ■ラグビーフットボール
- 自転車(トラック) ■空手道
- ソフトテニス [少男・少女] ■ボウリング
- 卓球 ■ゴルフ
- トライアスロン
- ◆ラジオ体操 ◆少林寺拳法
- ◆BMX・スケートボード ◆ビリヤード
- 水泳 [身・知] □ボウリング [知]
- 卓球(STT含む) [身・知・精]
- フライングディスク [身・知]

三股町

- 銃剣道
- ◆ノルディックウォーキング

串間市

- 弓道 ■自転車(ロード)
- ◆少年・少女レスリング
- ◆ジュニアサッカー

日南市

- バレーボール(6人制) [成男]
- レスリング
- セーリング
- 高等学校野球
- 綱引
- ◆ターゲット・バードゴルフ
- バレーボール [知]

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本計画

「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム実施基本方針」に基づき、関係団体や県・市町村等が連携し、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会文化プログラム（以下「文化プログラム」という。）を推進する。

1 取組の方向性及び目的

- (1) 文化プログラムを通じた第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）への関心の向上
文化プログラムを通じて、スポーツへの関心が低い人にも大会を認知してもらい、観戦やボランティアなど様々な形での大会参加を促進し、県民総参加型の大会を目指す。
- (2) 大会を契機とした本県の多彩な魅力の発信
文化プログラムの推進を通じて、芸術や地域において継承されてきた伝統文化等の魅力を幅広く発信し、地域の活性化につなげる。

2 具体的な取組

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業の展開
特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会をはじめとする関係団体と連携し、スポーツに関する文化・芸術事業を実施する。
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業の展開
県や市町村等の主催による事業や文化施設等と連携した事業を実施する。
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業の展開
前2号のほか、文化プログラムの目的に沿う事業に関する情報を幅広く発信する。

3 効果的な情報発信

- (1) 多様なメディアによる情報発信
 - ・新聞、テレビ、ラジオ等による情報発信
 - ・県及び市町村の広報媒体の活用
 - ・ホームページやSNS等の活用
- (2) イベント等の機会を活用した情報発信
 - ・大会啓発イベント等の機会の活用
 - ・県民運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携
- (3) 文化プログラムパンフレット等の作成
 - ・県内外の選手、関係者等への配布

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通して第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加型の大会を目指す。

あわせて、神話や伝統文化、豊かな自然や食、充実したスポーツ環境等、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信する。

2 内 容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、県が認めたものとする。

- (1) スポーツに関する文化・芸術事業
- (2) 本県の文化・芸術等を発信する事業
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

3 実 施 者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする（宗教団体、政治団体は除く）。

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、県、市町村及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 公益法人又はこれに準ずる団体
- (3) 通信、新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関
- (4) その他、県が上記各号に準ずると認めるもの。

4 期 間

文化プログラムの実施期間は、原則として、大会開催年の1月1日から12月31日までとする。

5 開 催 地

文化プログラムは原則として県内で実施する。

6 経 費 負 担

文化プログラムの実施に係る経費は、3に定める各事業の実施者が負担する。

【参考】今後のスケジュール

年度	令和5年 (開催4年前)	令和6年 (開催3年前)	令和7年 (開催2年前)	令和8年 (開催1年前)	令和9年 (開催年)
内容	基本計画策定	実施要項策定 県庁各課、市町村、関係団体への説明協力依頼	主催事業の検討 募集ポスター・チラシ作成 【募集】	事業決定 選定→日本スポーツ協会への申請→承認 パンフレット等作成・配布	【大会開催】 主催事業実施 【文化プログラム終了】

ひなたのチカラ

まつおか しげき
作詞：松岡 茂樹

【1番】

はじ とき ころろ き は かな みやざき
始まりの時に 心に決めたのは 羽ばたくことを 叶えること ここ 宮崎でたいよう のぼ だいち て い ゆめ ぶたい む きみ
太陽が昇り 大地を照らし いざ行こうと 夢の舞台へ 向かう君がいるみらい みち ふ いっぽいっぽ おも の すす
未来への道を 踏みしめて 一步一步 想いを乗せて 進んでいこうきみ
君のチカラと あなたのチカラ みんなのチカラ ひなたのチカラみやざき いちど
ここ 宮崎で もう一度ありがとう ひなたのチカラ

【2番】

かがや とき ころろ おど ゆめ かな つよ おも みやざき
輝く時に 心が躍るのは 夢を叶えることを 強く想うこと ここ 宮崎でたいよう きみ しんわ ぶたい ひかり きみ
太陽がテラス 君をテラス アマテラス 神話の舞台で 光となる君ま ひ おも ひと きぼう も ひ
負けるなど 引きしめる 想いは一つ 希望を持った あの日のためにきみ
君のチカラと あなたのチカラ みんなのチカラ ひなたのチカラみやざき いちど
ここ 宮崎で もう一度ありがとう ひなたのチカラ

【3番】

つむ とき ころろ ひと しん みやざき
紡いだ時に 心は一つになる ひなたはあなたを 信じていたから ここ 宮崎でたいよう めぐ うみ さち やま さち ゆた しぜん は ぶたい
太陽の恵み 海の幸に 山の幸に 豊かな自然 晴れの舞台にかんしゃ きも か ひとりひとり えがお
ありがとう 感謝の気持ち 噛みしめた 一人一人に 笑顔のギフトきみ
君のチカラと あなたのチカラ みんなのチカラ ひなたのチカラみやざき いちど
ここ 宮崎で もう一度ありがとう ひなたのチカラも つづ ひむか
持ち続けよう 日向のチカラ ひなたのチカラ

第81回国民スポーツ大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会

式典基本構想



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会



第26回全国障害者スポーツ大会

令和5年2月1日

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

宮崎県準備委員会

目 次

式典基本構想策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2～3
2 式典の概要	4
(1) 式典テーマ	
(2) 式典の基本的な考え方	
3 総合開会式・開会式の概要	5～6
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
4 総合閉会式・閉会式の概要	6～7
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成及び次第	
5 各競技会の表彰式	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 実施方法等	
6 炬火イベント	8
(1) 基本的な考え方	
(2) 展開イメージ	
7 式典業務に係る今後のスケジュール	9
参考資料	11～19

式典基本構想策定にあたって

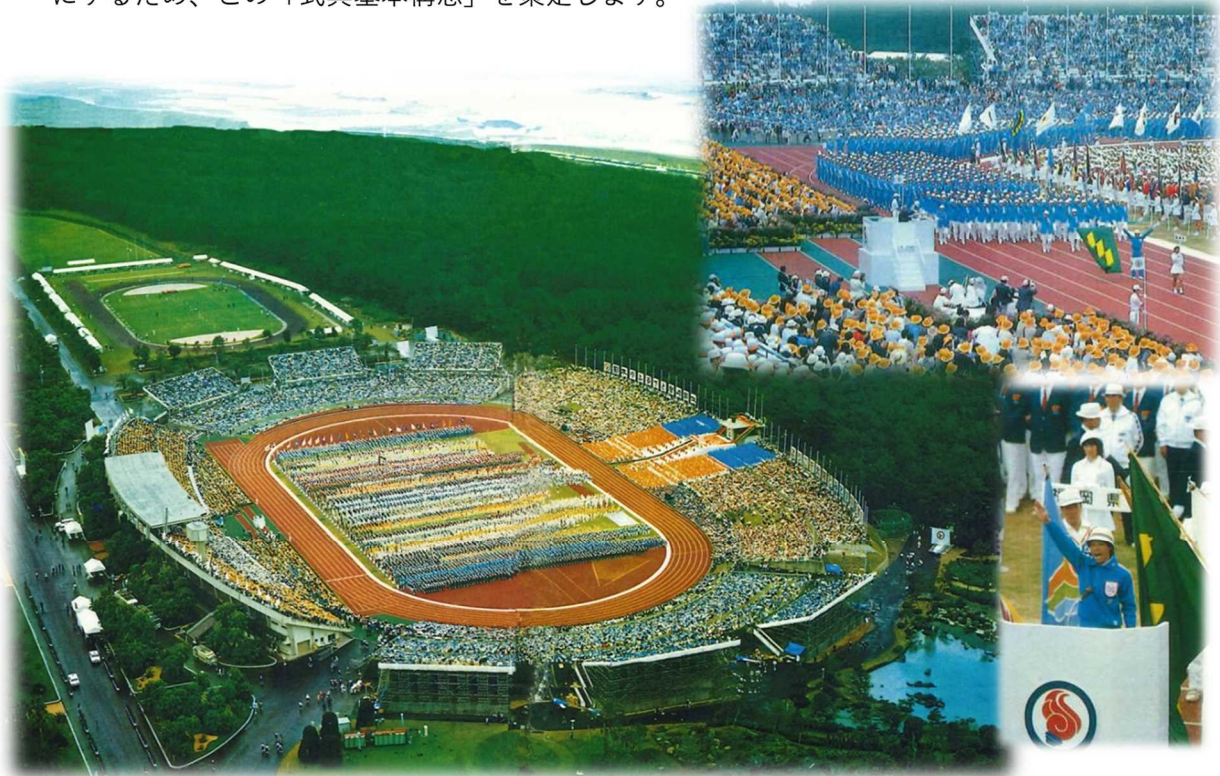
国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国内最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展等に寄与してきました。

宮崎県では、昭和54年（1979年）に「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」をスローガンとして、第34回国民体育大会「日本のふるさと宮崎国体」を開催し、本県選手団の活躍や県民総参加で大会を支えた誇りと自信は、明るく豊かな宮崎を築く原動力となり、本県のスポーツ振興はもとより、その後の県勢発展に大きく貢献しました。また、同年には、「ふれあう心 あふれる力 のびゆく郷土」をスローガンに、第15回全国身体障害者スポーツ大会を開催し、障がい者が力強く競技する姿が多くの県民に大きな感動を与えました。

そして、前回開催から48年ぶりとなる令和9年（2027年）に、第81回国民スポーツ大会と第26回全国障害者スポーツ大会（前身の「全国身体障害者スポーツ大会」を含む。）を「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」として宮崎県で開催します。

特に、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、全国から多くの役員・選手団が集う中で、宮崎のあらゆる魅力を全国に発信できる絶好の機会であることから、県民総参加のもと、“おもてなしの心”で温かく迎えるとともに、参加したすべての人が心の絆を深める場にしたいと考えています。

そこで、こうした考え方を具現化し、式典全体の共通指針として基本的な方向等を明らかにするため、この「式典基本構想」を策定します。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

◆大会名・開催時期・実施競技◆

第81回国民スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）9月中旬から10月中旬の11日間

実施競技：正式競技 37競技

特別競技 1競技

公開競技 7競技

デモンストレーションスポーツ23競技（令和4年2月現在）

在）

第26回全国障害者スポーツ大会

開催時期：令和9年（2027年）国民スポーツ大会後の3日間

実施競技：正式競技 14競技

オープン競技 未定

◆愛称・規定書体◆

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

【趣旨】

宮崎県の温暖な気候、温かい県民性を「ひなた」と表現し、大会に参加する選手たちの「ひなた」のような輝きによって、全国に元気・勇気・感動を広げる大会を目指します。

【規定書体意図】

神話の国・宮崎というテーマのもと、赤は降り注ぐ太陽、緑は自然豊かな山々、青は日向灘を表現しています。

「日本のひなた宮崎」は、一本の紐で描かれた形で表現し、日本古来の“和”をイメージしており、「国スポ・障スポ」は、スポーツの爽やかさの中に神話を思われる勾玉を交えて構成しています。

◆スローガン◆

つむぎ 紡ぐ感動 神話となれ

◆マスコットキャラクター◆



「ひい」くん 「むう」ちゃん 「かあ」くん
みやざき犬

【みやざき犬について】

「みやざき犬」は、宮崎県のシンボルキャラクターとして、平成23年に公募により誕生しました。

宮崎県の特産品やゆかりのかぶりもの（日向夏・フェニックス・地鶏）をかぶって宮崎をPRし、広く県民に親しまれています。

大会マスコットキャラクターとして、開催年である「2027」をデザインしたランニングシャツを着用し、大会を象徴する炬火を掲げて、宮崎県における大会開催を県内外に広く情報発信しています。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

2 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民体育大会開催基準要項」、「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」及び「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会式典基本方針」に定められた内容を踏まえ、国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の融合を図り、「紡ぐ感動 神話となれ」のローガンのもと、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」にふさわしい式典を目指します。

(1) 式典テーマ

つむぎ
紡ぐ感動 神話となれ



(2) 式典の基本的な考え方

① 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民がそれぞれの立場に関わり、創り上げる式典を目指します。
- ・ 両大会を通じて生まれた元気・勇気・感動を参加者全員で共有できる式典を目指します。

② 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。

- ・ 企画や演出によって式典テーマを具現化し、宮崎ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- ・ 県民がおもてなしの心をもって来県者を迎え、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。

③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

- ・ 参加する選手の負担軽減を考慮し、アスリートファーストの視点に立った式典を目指します。
- ・ 簡素化を図りながらも創意工夫を凝らし、宮崎らしさを生かした式典を目指します。

3 総合開会式・開会式の概要

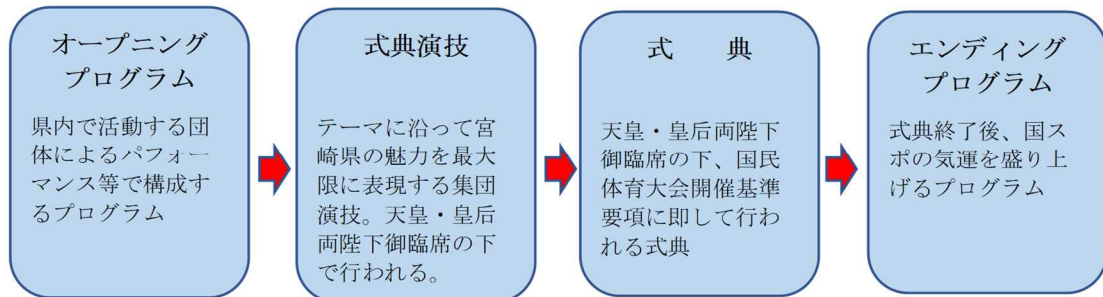
(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ・ 様々な形で参加した県民から、選手や参加者へエールを送り、元気・勇気・感動を共有できる内容とします。
- ・ 宮崎の魅力を表現し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る内容とします。
- ・ アスリートファーストの視点から、参加する選手の負担軽減を第一に考え、式典時間の短縮や演出方法等を検討し、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合開会式

- ・ 総合開会式は、オープニングプログラム、式典演技、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（総合開会式における式典の流れ）

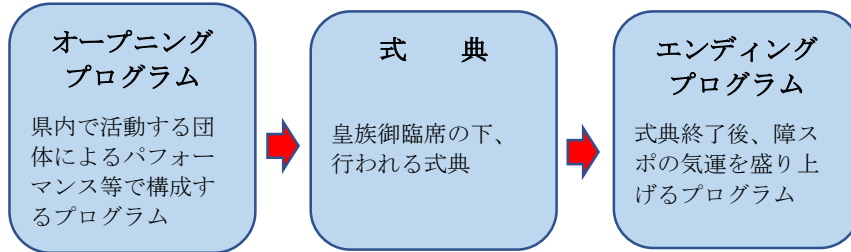
1 開式通告
2 役員・選手団入場
3 開会宣言（宮崎県知事）
4 国旗掲揚
5 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
6 宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
7 天皇杯・皇后杯返還
8 大会会長あいさつ
9 文部科学大臣あいさつ
10 天皇陛下お言葉
11 炬火入場・点火
12 選手代表宣誓
13 閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 開会式

- ・ 開会式は、オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- ・ 次第（開会式における式典の流れ）

1 開式通告	7 皇族お言葉
2 役員・選手団入場	8 炬火入場・点火
3 開会宣言・大会会長あいさつ	9 選手代表宣誓
4 国旗掲揚	10 歓迎演技
5 大会旗・宮崎県旗掲揚	11 閉式通告
6 文部科学大臣あいさつ	

4 総合閉会式・閉会式の概要

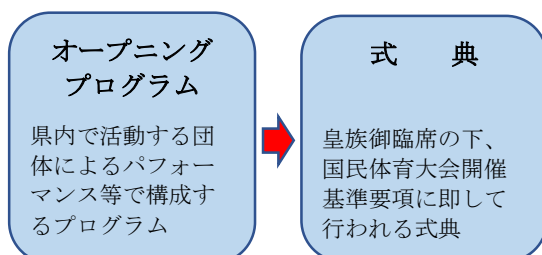
(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手の健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ・ 国スポ・障スポを通じて生まれた交流の輪を大切に、さらに深める内容とします。
- ・ 次期開催の第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会へつなげる内容とします。

(2) 構成及び次第

① 日本のひなた宮崎国スポ 総合閉会式

- ・ 総合閉会式は、オープニングプログラムと式典で構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（総合閉会式における式典の流れ）

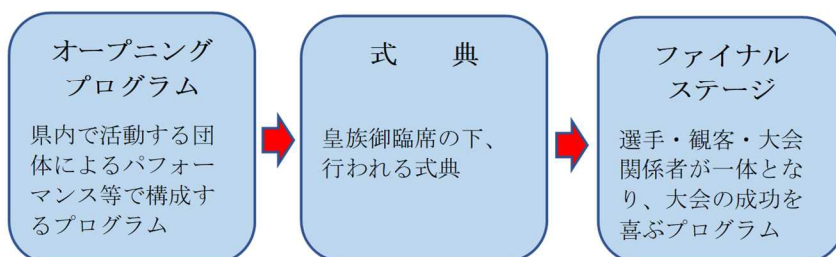
1	開式通告
2	役員・選手団入場
3	成績発表
4	表彰状授与
5	天皇杯・皇后杯授与
6	大会会長あいさつ
7	スポーツ庁長官あいさつ
8	宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
9	大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
10	国旗降納
11	炬火分火・納火
12	国スポ旗引継
13	長野県旗掲揚
14	閉会宣言（宮崎県知事）
15	閉式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎障スポ 閉会式

- ・ 閉会式は、オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。
- ・ 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



・ 次第（閉会式における式典の流れ）

1	開式通告	6	国旗降納
2	大会会長あいさつ	7	大会旗引継
3	スポーツ庁長官あいさつ	8	炬火納火
4	皇族お言葉	9	閉会宣言（宮崎県知事）
5	大会旗・宮崎県旗降納	10	閉式通告

5 各競技会の表彰式

(1) 基本的な考え方

- ・ 元気・勇気・感動を与えてくれた選手たちの健闘を称える内容とします。
- ・ 宮崎らしさや各市町村の特色を生かした内容とします。

(2) 実施方法等

- ・ 各競技会の表彰式は、会場地市町村が競技団体と協議の上、実施します。

【国民体育大会開催基準要項細則】(抜粋)

9 本則第20項第5号(各競技会表彰式の要領)

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

- ・ 成績発表
- ・ 表彰状授与
- ・ 大会会長トロフィー授与
- ・ 競技会会長閉会のあいさつ
- ・ 会場地代表歓送のことば
- ・ 国旗降納
- ・ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

6 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民の誰もが参加しやすいものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。
- ・ 各市町村の特色を生かし、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。

(2) 展開イメージ



いぎいき茨城ゆめ国体 採火式・集火式の様子



第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会
第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会
宮 崎 県 準 備 委 員 会



第 3 回 式 典 専 門 委 員 会

議 事

議案

第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 ・ 第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会

式典基本計画（素案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・別冊

【参考①】式典基本構想・式典基本計画先催県比較・・・・・・・・・・ 1

【参考②】オープニングプログラム・エンディングプログラム（ファイナルステージ）の基本的な考え方、炬火イベント基本方針先催県比較・・ 2

【参考③】燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会式典概要・・・・・・・・ 3～6



つむぎ 感動 神話 となれ

日本のひなた 宮崎 国スポ・障スポ



令和 5 年 1 1 月 1 6 日（木）

宮崎県防災庁舎防 7 1 ・ 7 2 号室

「式典基本構想」【先催県比較】						参考資料①	
第76回 三重県(2021)	第77回 栃木県(2022)	特別大会 鹿児島県(2023)	第78回 佐賀県(2024)	第79回 滋賀県(2025)	第80回 青森県(2026)	第81回 宮崎県(2027)	
国体のみ	2017.11.20(5年前)・国体のみ	国体のみ	2021.3.24(5年前)・両大会	2021.6.10(4年前)・両大会		2022.12.20(5年前)・両大会	
式典基本構想 なし	式典基本構想策定にあたって	式典基本構想策定にあたって	式典基本構想策定にあたって	式典基本構想策定にあたって		式典基本構想策定にあたって	
	1 大会の概要 ○大会名 ○大会愛称 ○スローガン ○マスコット ○開催時期 ○実施競技	1 大会の概要 ○大会名 ○愛称 ○スローガン ○マスコット ○開催時期 ○実施競技	1 式典の概要 (1)大会の式典の歴史 (2)大会の式典の意義・役割 (3)これまでの式典の振り返り (4)式典の使命	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○愛称 ○スローガン ○マスコット	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○愛称 ○スローガン ○マスコット		1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○愛称 ○スローガン ○マスコット
	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方	2 式典の概要 (1)開・閉会式 (2)式典の構成 (3)各競技会の表彰式	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方		2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方
	3 総合開・閉会式の概要 (1)総合開会式 ①開催会場 ②基本的な考え方 ③構成及び展開イメージ ④総合開会式における式典の流れ	3 総合開・閉会式の概要 (1)総合開会式 ①開催会場 ②基本的な考え方 ③構成及び展開イメージ ④総合開会式における式典の流れ	3 総合開会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 (ア)国スポ 総合開会式 (イ)障スポ 閉会式	3 総合開会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 (ア)国スポ 総合開会式 (イ)障スポ 閉会式	3 総合開会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 (ア)国スポ 総合開会式 (イ)障スポ 閉会式		3 総合開会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 ① 国スポ 総合開会式 ② 障スポ 閉会式
	(2)総合閉会式 ①開催会場 ②基本的な考え方 ③構成及び展開イメージ ④総合閉会式における式典の流れ	(2)総合閉会式 ①開催会場 ②基本的な考え方 ③構成及び展開イメージ ④総合閉会式における式典の流れ	4 総合閉会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 (ア)国スポ 総合閉会式 (イ)障スポ 閉会式	4 総合閉会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 (ア)国スポ 総合閉会式 (イ)障スポ 閉会式	4 総合閉会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 ① 国スポ 総合閉会式 ② 障スポ 閉会式		4 総合閉会式・閉会式の概要 (1)基本的な考え方(両大会共通) (2)構成および次第 ① 国スポ 総合閉会式 ② 障スポ 閉会式
(3)各競技会の表彰式 ○基本的な考え方	(3)各競技会の表彰式 ○基本的な考え方	5 各競技会の表彰式 (1)基本的な考え方 (2)実施方法等	5 各競技会の表彰式 (1)基本的な考え方 (2)実施方法等	5 各競技会の表彰式 (1)基本的な考え方 (2)実施方法等		5 各競技会の表彰式 (1)基本的な考え方 (2)実施方法等	
(4)大会旗・炬火リレー ①基本的な考え方 ②展開イメージ	(4)炬火イベント ①基本的な考え方 ②展開イメージ	6 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)展開イメージ	6 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)展開イメージ	6 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)展開イメージ		6 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)展開イメージ	
4 式典に係る今後のスケジュール	4 式典に係る今後のスケジュール	3 式典準備のスケジュール	7 式典に係る今後のスケジュール	7 式典に係る今後のスケジュール		7 式典に係る今後のスケジュール	

「式典基本計画」【先催県比較】						案
第76回 三重県(2021)	第77回 栃木県(2022)	特別大会 鹿児島県(2023)	第78回 佐賀県(2024)	第79回 滋賀県(2025)	第80回 青森県(2026)	第81回 宮崎県(2027)
2020.2.25(3年前)・両大会	2020.12.17(3年前)・両大会	両大会	2022.3.16(3年前)・両大会	2023.2.13(3年前)・両大会	2021.12.1(5年前)・両大会	2023.11.16(4年前)素案・2024.12(3年前)・両大会
式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって	式典基本計画策定にあたって
1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○愛称 ○スローガン ○マスコットキャラクター ○イメージソング	1 大会の概要 ○大会名 ○大会愛称 ○スローガン ○マスコット ○開催時期 ○実施競技 ○イメージソング	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○愛称 ○スローガン ○マスコットキャラクター ○イメージソング	SAGA2024について ○大会愛称・メッセージ ○大会概要	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○大会愛称 ○スローガン ○マスコットキャラクター	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○大会愛称 ○スローガン ○マスコットキャラクター ○イメージソング	1 大会の概要 ○大会名・開催時期・実施競技 ○大会愛称 ○スローガン ○マスコットキャラクター ○イメージソング(素案は無し)
2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)コンセプト (3)基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典の基本的な考え方	式典について ○SAGA2024の式典 ○式典のコンセプト	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方	2 式典の概要 (1)式典テーマ (2)式典の基本的な考え方
3 総合開・閉会式、開・閉会式 ○総合開会式 次第 ○総合閉会式 次第 ○開会式 次第 ○閉会式 次第	3 総合開会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ア 総合開会式 イ 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)EPの基本的な考え方	3 総合開会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)EPの基本的な考え方	式典コンテンツ ○SAGA2024 4つの式典 ・国スポ総合開会式 ・国スポ総合閉会式 ・全障スポ開会式 ・全障スポ閉会式	3 総合開会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)OP・EPの基本的な考え方 (3)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式	3 総合開会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)EPの基本的な考え方	3 総合開会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)EPの基本的な考え方
4 演技プログラム (1)基本的な考え方	5 式典演技 (1)基本的な考え方 (2)演技構成上の留意点	5 式典演技 (1)基本的な考え方	○選手入退場 ○パフォーマンス ○炬火 ○オープニング・エンディング ○音楽 ○ムーブメント ○演出効果 ○リモート	3 総合閉会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)OP・FSの基本的な考え方 (3)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式	4 総合閉会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)FSの基本的な考え方	4 総合閉会式・閉会式 (1)基本的な考え方 (2)次第 ① 総合開会式 ② 閉会式 (3)OPの基本的な考え方 (4)FSの基本的な考え方
5 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想 (3)使用曲の構想	6 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想 (3)使用曲の構想	6 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想 (3)使用曲の構想	新型コロナウイルス感染症への対応	5 おもてなし演技 (1)基本的な考え方	5 式典演技 (1)基本的な考え方	5 式典演技 (1)基本的な考え方
6 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他	8 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他	7 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他		6 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想	6 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想	6 式典音楽 (1)基本的な考え方 (2)音楽隊編成の構想(素案は無し)
7 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)炬火イベント基本方針	9 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)炬火イベント基本方針	8 炬火イベント (1)基本的な考え方		7 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)炬火イベント基本方針	7 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他	7 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他
8 式典業務スケジュール				8 各競技会の表彰式 (1)内容 (2)実施上の留意事項 (3)その他	8 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)炬火イベント基本方針	8 炬火イベント (1)基本的な考え方 (2)炬火イベント基本方針
				協議会場マップ・イメージソング	9 式典に係る今後のスケジュール	9 式典に係る今後のスケジュール

「オープニングプログラム・エンディングプログラム(ファイナルステージ)の基本的な考え方」【先催県比較】

参考資料②

	第76回 三重県(2021)	第77回 栃木県(2022)	第75回 鹿児島県(2023)	第78回 佐賀県(2024)	第79回 滋賀県(2025)	第80回 青森県(2026)	第81回 宮崎県(2027)【案】
総合開会式・開会式	(オープニングプログラム) ●多角的な視点からの多様性に溢れた「おもてなしの心」で、三重の魅力を存分に感じていただき、両大会への期待が高まる内容とします。 ●三重の「多様な魅力」と「おもてなしの心」を伝え、「する」「みる」「支える」すべての人たちの絆や交流が始まる内容とします。 (エンディングプログラム) ●式典の余韻を楽しみ、これから始まる競技会への期待を高めるとともに、「する」「みる」「支える」すべての人の気持ちを鼓舞する応援ムードあふれる内容とします。 ●三重の「多様な魅力」と「おもてなしの心」を伝え、「する」「みる」「支える」すべての人たちの絆や交流が始まる内容とします。	(オープニングプログラム) ①多彩な出演団体によって「 栃木の魅力 」を発信し、全国の人々が感動と喜びを共有できるような内容とします。 ②多くの県民が参加し、出演者や観覧者が楽しい時間を共有し、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」への期待感や応援ムードが高まるような内容とします。 ③「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の開幕を飾るにふさわしい内容とします。 (エンディングプログラム) ①観覧者に式典の余韻等を楽しんでいただくとともに、これから始まる競技会への期待が高まるよう、創意工夫を凝らした内容とします。 ②式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団や観覧者がスムーズに退場できるよう配慮します。	(オープニングプログラム) ●国内最大のスポーツ祭典である両大会の開幕にふさわしいものとなるよう 鹿児島県の多彩な魅力 や文化を全国に発信するとともに、創意工夫を凝らし、障害のある方もない方も、感動を共有し、絆を深め、両大会への期待が高まる内容とします。 ●東京オリンピック・パラリンピックの選手等と連携し、その感動と興奮を伝え、スポーツのすばらしさを感じられる内容とします。 (エンディングプログラム) ●式典の余韻を楽しみ、これから始まる競技会への期待が高まり、心に残る内容とします。 ●式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退場が可能となるよう配慮します。	オープニング・エンディングプログラム(ファイナルステージを含む)は、式典の前に観客の期待を膨らませ、式典の後にその印象を引き立たせるものです。SAGA2024では、その時間が、そこに立ち会うすべての人にとって、楽しく、スポーツ大会の魅力を感じられるものとなるよう、佐賀らしさの発信だけでなく、スポーツのすばらしさや、この大会に関わる人の様々な想いを表現できるプログラムにしていきます。また、フィールド内だけでなく、会場全体を活用して楽しめるものも検討していきます。	●温かいおもてなしの心をもって、滋賀らしい「やさしさ」を発信し、出演者や観覧者が楽しい時間を共有できる内容とします。 ●企画や演出に創意工夫をこらし、多様な 滋賀の魅力 を再認識、再発見できる内容とします。 ●オープニングからエンディングまで一体感が生まれるようなプログラム構成とします。 ●これから始まる「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への期待感、応援ムードが高まるような内容とします。	(オープニングプログラム) ①多彩な出演団体によって「 あおもりの魅力 」を発信し、全国の人々と喜びや感動を分かち合い、国スポ・障スポの開幕を飾るにふさわしい内容とします。 ②多くの県民が参加し、出演者・観覧者が一体となって心躍る 楽しい時間 を共に過ごし、 期待感や応援ムードが高まる 内容とします。 (エンディングプログラム) ①式典の余韻を楽しみながら、これから始まる競技会への期待が高まるよう、創意工夫を凝らした内容とします。 ②式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退場が可能となるよう配慮します。	(オープニングプログラム) ①多彩な演出と温かいおもてなしの心で 宮崎の魅力 を発信し、全国の人々と喜びや感動を分かち合わせる、国スポ・障スポの開幕を飾るにふさわしい内容とします。 ②多くの県民が参加するとともに、出演者・観覧者が一体となって 楽しい時間 を共有し、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」への期待感や応援ムードが高まる内容とします。 (エンディングプログラム) ①式典の余韻を楽しみながら、これから始まる競技会への期待が高まるよう、創意工夫を凝らした内容とします。 ②式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退場が可能となるよう配慮します。
総合閉会式・閉会式(ファイナルステージ)	(オープニングプログラム) ●繰り広げられた熱戦を振り返り、選手の健闘を称え、ボランティアや応援等で支えた方々に感謝し、両大会の感動を伝える内容とします。 ●「三重とこわか国体」の総合閉会式では、「三重とこわか大会」開催への期待が高まる内容とします。 ●選手、観客、大会関係者等が一体となり、大会後もスポーツによる「元気な三重」をめざし、未来に響く「常若(とこわか)」の精神へとつながる式典とします。	(オープニングプログラム) ①多くの感動を与えてくれた 選手の健闘 を称え、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」に関わったすべての方々への感謝の気持ちを表現した内容とします。 ②「 栃木の魅力 」を発信し、全国の人々が感動できる内容とします。 ③「いちご一会とちぎ国体」の総合閉会式では、「いちご一会とちぎ大会」への期待が高まるような内容とします。 (ファイナルステージ) ①「いちご一会とちぎ大会」のフィナーレを飾るにふさわしい内容とします。 ②「いちご一会とちぎ大会」を通じて生まれた一期一会の出会いを大切に、絆がさらに深まり、達成感や喜びを感じられ、心に残るような内容とします。	(オープニングプログラム) ●繰り広げられた熱戦を振り返り、選手の健闘を称え、ボランティアや応援等で支えた方々に感謝し、両大会の感動を伝える内容とします。 ●鹿児島県の多彩な魅力や文化を、創意工夫を凝らして全国に発信します。 ●「燃ゆる感動がこしま国体」の総合閉会式では、「燃ゆる感動がこしま大会」への期待が高まる内容とします。 (ファイナルステージ) ●多くの感動を与えてくれた選手、観客、大会関係者等が一体となり、大会を通じて生まれた交流や絆がさらに深まり、達成感や喜びを感じられ、心に残る内容とします。	●新しいスポーツ大会に変わるSAGA2024だからこそ、炬火の“スポーツの希望の炎”という本来の意味合いに立ち返ります。そして、皆の中にあるスポーツのチカラや想いが、炎となって目に見える形となることや、それがすべての人に届き、大会後も残り続けることを表現し、4つの式典における点火から納火に至るシーンをつくりたいです。	●温かいおもてなしの心をもって、滋賀らしい「やさしさ」を発信し、出演者や観覧者が楽しい時間を共有できる内容とします。 ●企画や演出に創意工夫をこらし、多様な 滋賀の魅力 を再認識、再発見できる内容とします。 ●選手とともに 熱戦を振り返り、選手の健闘 を称え、ボランティアや応援等で支えた方々への感謝の気持ちを表現した内容とします。 ●「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を通じて生まれた夢や感動を、参加したすべての人で共有し、未来へつなぐ内容とします。 ●「わたSHIGA輝く国スポ」の総合閉会式では、後に続く「わたSHIGA輝く障スポ」への期待が高まるような内容とします。	(オープニングプログラム) ①繰り広げられた熱戦を振り返り、感動を与えてくれた選手を称え、ボランティアや応援等で支えた方々への感謝の気持ちを表現した内容とします。 ②あおもりの魅力を全国に発信し、感動を創出する内容とします。 ③「青の煌めきあおもり国スポ」の総合閉会式では、「青の煌めきあおもり障スポ」への期待が高まる内容とします。 (ファイナルステージ) ①「青の煌めきあおもり障スポ」のフィナーレを飾るにふさわしい内容とします。 ②選手、観客、大会関係者等が一体となり、大会後もスポーツによる「元気な三重」をめざし、未来に響く「常若(とこわか)」の精神へとつながる式典とします。	(オープニングプログラム) ①「チームみやぎき」の一員である 県民の誰もが参加しやすい ものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。 ②幅広い年代との交流を通して、 一体感や感動を得られる 内容とします。 ③ 各市町村の特色を生かし 、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。

「炬火イベント基本方針」【先催県比較】

	第76回 三重県(2021)	第77回 栃木県(2022)	第75回 鹿児島県(2023)	第78回 佐賀県(2024)	第79回 滋賀県(2025)	第80回 青森県(2026)	第81回 宮崎県(2027)【案】
基本的な考え方	●炬火イベントは、両大会の機運を醸成し、 県民の誰もが参加しやすく 、話題性が広がる内容とします。 ●炬火イベントは、 地域の特色を活かし 、簡素・効率化の中にも創意工夫のある内容とします。 ●炬火イベントは、県民自らの手で採火し、集火することによって、みんなで創り上げる 一体感のある 内容とします。	① 地域の歴史・伝統・文化を生かす ことで、郷土意識を高める内容とします。 ② 子どもからお年寄りまで、幅広い年代の県民が参加 することで、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」に向けた機運を高めます。 ③県民や選手の心に刻まれる内容となるよう、工夫します。	●炬火イベントは、県民の 一体感を高める 内容とし、「オール鹿児島」で取り組みます。 ●炬火イベントは、県内全域で実施し、 子どもからお年寄りまで幅広い世代の県民が参加 できる内容で、両大会の開催に向けた気運の醸成を図ります。 ●炬火イベントは、簡素・効率化の中にも創意工夫を凝らし、心に残り、次世代へつながる内容とします。	●新しいスポーツ大会に変わるSAGA2024だからこそ、炬火の“スポーツの希望の炎”という本来の意味合いに立ち返ります。そして、皆の中にあるスポーツのチカラや想いが、炎となって目に見える形となることや、それがすべての人に届き、大会後も残り続けることを表現し、4つの式典における点火から納火に至るシーンをつくりたいです。	● 地域の特色を生かしながら 、簡素な中にも創意工夫をこらし、環境にやさしく豊かな自然や歴史・文化などの滋賀の魅力あふれる内容とします。 ●年齢、性別、障害のあるなしを問わず、 多くの県民が参加 することにより、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への機運を盛り上げるとともに、地域の連帯感を高める内容とします。 ●県民自らの手で採火等を行うことにより、県民参加につながる、活気あふれる内容とします。 ●「わたSHIGA輝く国スポ」と「わたSHIGA輝く障スポ」の 一体感を感じることが できる内容とします。	①炬火イベントは、「オールあおもり」で創り上げ、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。 ② 県民の誰もが参加しやすく、幅広い世代 の交流を通して、 一体感と感動を得られる 内容とします。 ③ 各市町村の歴史・伝統・文化の特色を生かし 、県民や選手の心に刻まれる内容となります。	①「チームみやぎき」の一員である 県民の誰もが参加しやすい ものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。 ②幅広い年代との交流を通して、 一体感や感動を得られる 内容とします。 ③ 各市町村の特色を生かし 、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。
基本方針	●炬火は、 県内全市町 で採火し、保管します。 ●炬火イベントは 地域の特色を活かし 、多くの県民が参加できる方式を原則とします。 ●参加した県民が両大会の開催が近づいていることを体感できる内容とします。 ●採火した炬火は、各市町が実施する催し(炬火リレー、炬火イベント等)で活用することができます。 ●実施にあたっては、 簡素・効率化 を心がけます。	①炬火は、 県内全市町 で行い、保管します。 ②採火した炬火は、各市町が実施する催しで活用することができます。 ③炬火イベントは、多くの県民が参加できる内容とします。 ④実施にあたっては、 簡素・効率化 を心がけながらも、 地域の特色を生かした イベントになるよう、工夫を凝らしたものとします。 ⑤ 全市町で採火した炬火を一つに集火し、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の総合閉会式・開会式において炬火台に点火 します。	●炬火イベントは、県内全域で実施し、 子どもからお年寄りまで幅広い世代の県民が参加 できる内容で、両大会の開催に向けた気運の醸成を図ります。 ●炬火イベントは、簡素・効率化の中にも創意工夫を凝らし、心に残り、次世代へつながる内容とします。	採火…県内各地で採火するのではなく、大会前又は大会当日に、皆の中にあるスポーツのチカラや想いが炎になることを表現して採火し、その炎を総合開会式において、炬火台へ点火します。 配火…すべての人にスポーツのチカラを届けるという大会メッセージに基づき、総合開会式で点火した炬火を、県内各市町村へ届けることとします。	● 地域の特色を生かしながら 、簡素な中にも創意工夫をこらし、環境にやさしく豊かな自然や歴史・文化などの滋賀の魅力あふれる内容とします。 ●年齢、性別、障害のあるなしを問わず、 多くの県民が参加 することにより、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への機運を盛り上げるとともに、地域の連帯感を高める内容とします。 ●県民自らの手で採火等を行うことにより、県民参加につながる、活気あふれる内容とします。 ●「わたSHIGA輝く国スポ」と「わたSHIGA輝く障スポ」の 一体感を感じることが できる内容とします。	①炬火は、 県内全市町村 で採火し、保管します。 ②採火した炬火は、各市町村が実施する催しで活用することができます。 ③実施にあたっては、 簡素・効率化 を心がけながらも、 地域の特色を活かし 、多くの県民が参加できる内容とします。	①炬火は、 県内全市町村 で採火し、保管します。 ②採火した炬火は、各市町村が実施する催しで活用することができます。 ③実施にあたっては、 簡素・効率化 を心がけながらも、 地域の特色を活かし 、多くの県民が参加できる内容とします。
炬火計画(式典基本計画には記載しない)	○4月～8月に各市町で採火 ○9月25日に29市町の火を総合開会式で炬火集火・点火する。 ○総合閉会式で炬火分火・納火 ○大会(障害者スポーツ大会)開会式で点火 ○大会閉会式で納火 ○各市町で小・中学校を中心に採火・集火イベントの実施 ○各市町で、その日に採火・集火まで行う場合と、採火したものを別日に集火する場合がある。	○県内全市町でイベントを実施し、採火を行う。 ○各市町で採火された炬火を、総合閉会式オープニングプログラム内で集火する。 ○採火した炬火は、各市町で実施する催しで活用する。 ○地域の特色を生かしたイベントにする。 ○全市町で採火した炬火を、総合開会式で炬火台に点火する。	●炬火リレーとして実施 ○太陽光から採火された炬火は、薩摩・大隅・離島の3コースで同時にスタートし、全市町村を一筆書きで巡る。各コースを巡った3つの炬火は一つに集火され、炬火台に灯される。 ○県が採火式で炬火を採火、分火し、3コースで巡回するリレーを実施する。 ○県が実施する集火式において、3つの火を一つにする。 ○各市町村は炬火リレーの開始前に、出発式を実施する。 ○リレー隊の編成は、炬火保持者、国体旗保持者、障スポ大会旗保持者、市町村旗保持者、リレー隊長	○スタジアム内での炬火リレーについては実施しない。炬火台への点火については実施する。 ○各市町での炬火イベントは実施しない。 ○各市町での炬火イベントを実施しないので、県としての集火式は実施しない。 ○開会式で点火した炬火を、ランタンによって各市町へ配火する。その火を各市町の競技会場等に設置する。	○各市町村で炬火イベント実施(4～8月) ○集火式(9月) ○各市町をつなぐ、炬火リレーは実施しない。	○各市町をつなぐ、炬火リレーは実施しない。	【先催県の傾向】 ○県内全市町でイベントを実施し、採火を行う。(県全体での炬火リレーは鹿児島県を除き実施していない) ○各市町で採火された炬火を、総合開会式で炬火台へ点火する。(集火のタイミングはそれぞれ) ○採火した炬火は、各市町で実施する催しで活用する。 ○地域の特色を生かしたイベントにする。

燃ゆる感動がごしま国体 総合開会式の概要

期日：令和5年10月7日

会場：白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)【鹿児島市】



タイムテーブル

- 10:30 開場
- 12:30 オープニングプログラム開始
- 13:30 (入場締切)
- 14:31 式典前演技開始
- 15:23 開式通告
 - 役員・選手団入場
 - 開会宣言
 - 国旗掲揚
 - 大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚
 - 鹿児島県旗・鹿児島市旗掲揚
 - 天皇杯・皇后杯返還
 - 大会会長あいさつ
 - 文部科学大臣あいさつ
 - 皇室おことば
 - 炬火入場・点火
 - 選手代表宣誓
- 16:18 閉式通告
- 16:20 選手団激励メッセージ開始
- 16:35 役員・選手団退場
- 16:46 エンディング開始
- 16:59 終了

選手団激励メッセージ

県民などによる映像メッセージのほか、アーティストの長瀬剛さんが、歌による激励を送ります。



オープニングプログラム

●主催者プログラム
本県の魅力を伝える歴史・文化・産業等のパフォーマンスや「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するパフォーマンス、来年の佐賀国スポとの「双子の大会」を盛り上げるパフォーマンス等を披露し、会場を盛り上げます。

●映像プログラム
産業や自然、伝統、文化など鹿児島県の魅力紹介や、県ゆかりの著名人等による応援メッセージを披露します。

●県民・観客参加型プログラム
県民・観客の参加による、会場全体が一体となったパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げます。

式典

本県ゆかりの曲やオリジナル曲で、全国から集まる選手団をお迎えます。また、国体・大会のシンボルである炬火を炬火台に点火し、選手の健闘を祈ります。最後に、鹿児島県代表選手が選手代表宣誓を行います。

エンディング

観覧者との交流や競技会の見どころを紹介するなど、これから始まる競技会開催の期待を高めます。

式典前演技

タイトル【Heartbeat Kagoshima～鹿児島島の鼓動～】

鹿児島島の歴史や自然、文化などの多彩な魅力を「鼓動」をキーワードとして、各章をつなぎ、鹿児島島の風土や県民から溢れ出すパワーが全国に響き渡るよう、小学生から一般まで約1,700人の県民が熱い想いで演じます。

プロローグ「鼓動との出会い」

ストーリーテラー(榎木 孝明)が、幕末を生きた若き群像の仲間として当時を懐かしみ振り返りつつも、今の時代に熱い想いを伝えるかのように語りかける。

第2章「生命の鼓動」

何千年もの昔から脈々と受け継がれる鹿児島島の生命のリズム。それは一つの小さなはずからはじまる。純粋でしなやかな中にも力強くて芯がある。小さな生命が集まり生み出される鹿児島島の自然が持つ生命力、その鼓動を創作ダンスで表現。

第4章「未来への鼓動」

夢と希望を力に変えた群像たちの生きざまは未来をとらえる精神として現代にも通じる。第3章の和太鼓のリズムから吹奏楽の音色に変わること未来感をイメージさせる。第1章からの流れある演技の締めくくりとなり、さらに第3章に続く二次元的展開が最終章へとつなぐパフォーマンスとする。

第1章「若き鼓動」

ヨーロッパの文化や技術を目の当たりにした衝撃を、新しい時代を生み出す力に変えた若者たち。失敗を繰り返しながらも経験を積み上げる精神や行動力をパフォーマンスで表現。また、当時のシンボルとして船を登場させ、観客にインパクトと、幕末ヘタイムスリップしたかのようなイメージを与える。

第3章「熱き鼓動」

桜島の熱さ、爆発力、エネルギー、存在感を、和太鼓のリズムと創作ダンス・集団演技で、熱き鼓動として表現。競技場後方に見える実物の桜島に対し、広い緑のフィールドを活かした二次元的展開で桜島を表現。シンボリックな造形物のある第1・2章とのメリハリをつけた構成とする。

最終章「鹿児島島の鼓動」

たくさんの鼓動(beat)がひとつになる時。鹿児島で生まれた鼓動、全国から集まった鼓動。さまざまな鼓動がひとつになり新たな鹿児島島の鼓動となり世界、未来への発信を演技で表現。鹿児島島の鼓動として、チェストおはらが披露されると全出演者がフィールドに登場。会場に集ったすべての観客、選手たちに鹿児島島の鼓動を伝える集団演技を披露し、フィナーレとなる。



総合開会式 式典出演者・式典協力者一覧

オープニングプログラム

※出演順(敬称略)



[タレント]
恵 俊彰



[俳優]
迫田 孝也



[墨絵アーティスト]
西元 祐貴



[シンガーソングライター]
辛島 美登里

式典前演技



[俳優]
榎木 孝明



[アーティスト] 長瀬 剛

オープニングプログラム

●フィールド司会者

豊平 有香 (南日本放送)

●主催者プログラム

- ・開幕を告げる祝砲
薩摩日置鉄砲隊
- ・鹿児島の文化(島唄演奏)
ミュージックワイド
- ・鹿児島の伝統(妙円寺詣り)
伊集院町妙円寺詣り武者行列保存会
鹿児島市学舎連合会
- ・鹿児島の伝統(演武)
公益財団法人示現流東郷財団
特定非営利活動法人薬丸自顕流顕彰会
薬丸野太刀自顕流保存会
野太刀自顕流研修会
- ・鹿児島と宇宙
鹿児島県内日本宇宙少年団分団
- ・双子の大会
迫田孝也
鹿児島県よさこい連絡協議会
- ・佐賀県の踊り手
墨絵パフォーマンス
西元祐貴

●映像プログラム

- ・鹿児島県の魅力紹介
- ・応援メッセージ等

●県民・観客参加型プログラム

- ・イメージソングダンス
いきいき塚脇っ子、いずみ新体操クラブ、いちき串木野市スポーツ推進委員協議会、ELEVEN SMILES、鹿児島県立大島北高校ダンス同好会、鹿児島修学館中学校、鹿児島チアリーディングジュニアクラブビッグサンダース、シビックレンジャー、セイカスポーツクラブJr HipHop、DANCE STUDIO 奏、中山小ダンスクラブ、DSローズ、恵光学童クラブ、長島町チアダンススポーツ少年団CheersGEM、認定こども園はなぶさ幼稚園、Happiness☆、FAMさばいやんせ、FEED BACK、放課後等デイサービスライプリー、Street Dance True's、伊仙町地域女性団体連絡協議会、鹿児島市スポーツ推進委員協議会、鹿屋市スポーツ推進委員協議会、さつま町スポーツ推進委員、屋久島町スポーツ推進委員、鹿児島市立中郡小学校



式典前演技

●出演団体

[第1章]

鹿児島市立八幡小学校5・6年生、鹿児島市立中郡小学校4・5・6年生、鹿児島県立武岡台特別支援学校、鹿児島県立鹿児島特別支援学校、鹿児島県立鹿児島南特別支援学校、鹿児島大学教育学部附属特別支援学校、鹿屋体育大学ダンス部

[第2章]

鹿児島県立甲南高等学校ダンス部、鹿児島県立鹿児島中央高等学校ダンス部、鹿児島県立錦江湾高等学校ダンス部、鹿児島県立武岡台高等学校ダンス部、鹿児島県立明桜館高等学校ダンス部、鹿児島県立鹿児島南高等学校ダンス部、鹿児島純心女子中学校・高等学校ダンス部、樟南高等学校ダンス部、指宿市立指宿商業高等学校ダンス部、鹿児島県立伊集院高等学校ダンス部、鹿児島県立川内高等学校ダンス部、鹿児島県立出水高等学校ダンス部、出水市立出水商業高等学校ダンス部、出水中央高等学校ダンス部、鹿児島県立加治木高等学校ダンス部、鹿児島県立国分高等学校ダンス部、霧島市立国分中央高等学校ダンス部、鹿児島県立曾於高等学校ダンス部、鹿児島県立鹿屋農業高等学校ダンス部、鹿屋市立鹿屋女子高等学校ダンス部、鹿児島県立大島高等学校ダンス部・新体操部

[第3章]

鹿児島市立吉野中学校2年生、神村学園中等部・高等部ダンス部、神村学園中等部・高等部チアリーディング部、鹿児島実業高等学校応援団部チアリーダーズ、鹿児島城西高等学校チアリーディング部、鹿児島県太鼓連合

[第4章]

神村学園中等部・高等部吹奏楽部、鹿児島実業高等学校吹奏楽部、鹿屋中央高等学校吹奏楽部、龍桜高等学校吹奏楽部、エクセルパトンスクール鹿児島、鹿児島バトン研究所

[最終章]

鹿児島女子短期大学ヤング踊り連Team鹿女短、鹿児島大学よさこいサークル単人、鹿児島国際大学よさこい部創生児、志学館大学YOSAKOI踊り連我流楽、1~4章の全出演者

式典

●式典アナウンサー

荒井 匡(NHK鹿児島放送局)
豎道 夕夏(鹿児島純心女子高等学校)
町田 さくら(鹿児島県立甲南高等学校)
副島 葉月(佐賀清和高等学校)

●国体旗保持者及び行進者

日本ボーイスカウト鹿児島県連盟

●式典補助員

日本ボーイスカウト鹿児島県連盟

●式典アシスタント

本場大島紬クイーン
(小川 夏果、竹内 里奈、
山下 藍加、直田 有理)

●プラカード

鹿児島県立武岡台高等学校
鹿児島純心女子高等学校
ガールスカウト鹿児島県連盟

式典音楽使用曲

ファンファーレ(Ⅰ~Ⅳ) / 行進曲「かごしま」 / 行進曲「われは海の子」 / 「かごしまヒットメドレー」 (・西郷どんメインテーマ ・篤姫メインテーマ ・ハピネス ・バレンタイン・キッス ・花 ・ゆめ~KIBAIYANSE~ ・乾杯)
行進曲「風は南から」 / 「太陽のマーチ」 / ドラムマーチ / 「鹿児島県民の歌」 / 炬火関連曲 | ほか

式典音楽隊

●指揮者

永井 哲(鹿児島県吹奏楽連盟 理事長、鹿児島県立加治木高等学校 教諭)
盛山 春樹(鹿児島県合唱連盟 理事長、鹿児島県文化振興財団 企画事業課長)
日高 雷太(鹿児島県警察音楽隊 楽長)
原田 幸典(鹿児島情報高等学校 教諭)

●吹奏楽隊

鹿児島県立加治木高等学校
出水中央高等学校
鹿児島高等学校
鹿児島情報高等学校
鹿児島県警察音楽隊

●合唱隊

鹿児島大学教育学部附属中学校、鹿児島市立鹿児島玉龍中学校・高等学校、鹿児島市立鹿児島女子高等学校、鹿児島県立松陽高等学校、コール鴨池、混声合唱団グリーンエコー、女声合唱団Prunus
かごしま国体特別合唱団

●ファンファーレ隊

鹿児島情報高等学校



炬火について

炬火とは、オリンピックの聖火にあたるもので、国体・大会のシンボルとして、県内43市町村すべてをリレーした後、燃ゆる感動かごしま国体総合開会式、燃ゆる感動かごしま大会開会式において炬火台に点火され、選手を見守ります。

炬火の流れ

採火式

炬火は7月20日(木)に県庁2階県民ホール前広場で火打石により採火し、薩摩・大隅・離島3コースのリレースタート地点に向けて出発しました。

炬火リレー 令和5年7月21日(金)～8月26日(土)

3コースに分かれた炬火は、翌21日から8月26日までの期間で県内43市町村すべてをつなぎ、約5,700人の県民の皆さんの参加により、リレーされました。

炬火入場・点火

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の両開会式において、ランナーが炬火をつなぎ、炬火台に点火します。

- 燃ゆる感動かごしま国体 総合開会式 10月7日(土)
- 燃ゆる感動かごしま大会 開会式 10月28日(土)

炬火トーチ

県の鳥である「ルリカケス」と県の花である「ミヤマキリシマ」を組み合わせ、鹿児島県の豊かな自然の美しさを表現したデザインとなっており、本県の国指定伝統的工芸品である「川辺仏壇」の技術を活用し制作しています。

<デザイン>

福永沙夏さん

<制作>

鹿児島県川辺仏壇協同組合

<サイズ等>

長さ:約69cm、重さ:約818g、素材:アルミ・銅



炬火受皿

県のシンボルマークをイメージとして、鹿児島県の豊かな自然や息吹を象徴とする風・波をモチーフに薩摩切子をイメージした模様を取り入れたデザインとなっており、本県の国指定伝統的工芸品である「薩摩焼」で制作しています。

<デザイン>

加藤太樹さん

<制作>

鹿児島県薩摩焼協同組合

<サイズ等>

高さ:約35cm、横幅:約36cm、重さ:約9.6kg
材料:白薩摩



第81回国民スポーツ大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会 式典基本計画（素案）



つむぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

令和 年 月 日

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

宮 崎 県 準 備 委 員 会

目 次

式典基本計画策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2～3
2 式典の概要	4
(1) 式典テーマ	
(2) 式典の基本的な考え方	
3 日本のひなた宮崎 国スポ総合開会式・障スポ開会式	5～6
(1) 基本的な考え方	
(2) 次第	
(3) オープニングプログラム	
(4) エンディングプログラム	
4 日本のひなた宮崎 国スポ総合閉会式・障スポ閉会式	7～8
(1) 基本的な考え方	
(2) 次第	
(3) オープニングプログラム	
(4) ファイナルステージ	
5 式典演技	9
(1) 基本的な考え方	
6 式典音楽	10
(1) 基本的な考え方	
(2) 音楽隊編成の構想	} 式典音楽部会において今後検討（素案では記載なし）
(3) 使用曲の構想	
7 各競技会の表彰式	11
(1) 内容	
(2) 実施上の留意点	
(3) その他	
8 炬火イベント	12
(1) 基本的な考え方	
(2) 炬火イベント基本方針	
9 式典業務に係る今後のスケジュール	13

式典基本計画策定にあたって

国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国内最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展等に寄与してきました。

宮崎県では、昭和54年（1979年）に「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」をスローガンとして、第34回国民体育大会「日本のふるさと宮崎国体」を開催し、本県選手団の活躍や県民総参加で大会を支えた誇りと自信は、明るく豊かな宮崎を築く原動力となり、本県のスポーツ振興はもとより、その後の県勢発展に大きく貢献しました。また、同年には、「ふれあう心 あふれる力のびゆく郷土」をスローガンに、第15回全国身体障害者スポーツ大会を開催し、障がい者が力強く競技する姿が多くの県民に大きな感動を与えました。そして、前回開催から48年ぶりとなる令和9年（2027年）に、第81回国民スポーツ大会と第26回全国障害者スポーツ大会（前身の「全国身体障害者スポーツ大会」を含む。）を「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」として宮崎県で開催します。

特に、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、全国から多くの役員・選手団が集う中で、宮崎のあらゆる魅力を全国に発信し、県民総参加のもと、“おもてなしの心”で温かく迎えるとともに、参加したすべての人が心の絆を深める場にしたいと考えています。

式典基本計画は、式典基本方針や式典基本構想を踏まえ、式典の具体的な内容について基本的な考え方を明示し、式典全体の準備の円滑な推進を図るために策定するものです。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式の様子
(宮崎県総合運動公園陸上競技場)

1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

◆大会名・開催時期・実施競技◆

第81回国民スポーツ大会

開催時期： 令和9年（2027年） 月 日（ ）～ 月 日（ ）
総合開会式 令和9年（2027年） 月 日（ ）
総合閉会式 令和9年（2027年） 月 日（ ）
総合開閉会式会場 （仮称）新宮崎県陸上競技場
実施競技： 正式競技 37 競技 特別競技 1 競技
公開競技 7 競技 デモンストレーションスポーツ 34 競技(R5.11.16 現在)

第26回全国障害者スポーツ大会

開催時期： 令和9年（2027年） 月 日（ ）～ 月 日（ ）
開会式 令和9年（2027年） 月 日（ ）
閉会式 令和9年（2027年） 月 日（ ）
開閉会式会場 （仮称）新宮崎県陸上競技場
実施競技： 正式競技 14 競技
オープン競技 未定

◆愛称・規定書体◆

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

宮崎県の温暖な気候、温かい県民性を「ひなた」と表現し、大会に参加する選手たちの「ひなた」のような輝きによって、全国に元気・勇気・感動を広げる大会を目指します。

◆スローガン◆

つむぎ 紡ぐ感動 神話となれ

大会を通して生まれる絆や感動が、「神話」のように語り継がれる大会になってほしいとの思いが込められています。

◆マスコットキャラクター◆



「ひい」くん

「むう」ちゃん

「かあ」くん

みやざき犬

「みやざき犬」は、宮崎県のシンボルキャラクターとして、平成 23 年に公募により誕生しました。

宮崎県の特産品やゆかりのかぶりもの（日向夏・フェニックス・地鶏）をかぶって宮崎を PR し、広く県民に親しまれています。

大会マスコットキャラクターとして、開催年である「2027」をデザインしたランニングシャツを着用し、大会を象徴する炬火を掲げて、宮崎県における大会開催を県内外に広く情報発信しています。



昭和54年 日本のふるさと宮崎国体 秋季大会 開会式（宮崎県総合運動公園陸上競技場）

2 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の融合を図り、「紡ぐ感動 神話となれ」のスローガンのもと、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」にふさわしい式典を目指します。

(1) 式典テーマ

紡ぐ感動 神話となれ



(2) 式典の基本的な考え方

① 「チームみやざき」の一員である県民が様々な形で参加し、元気・勇気・感動を共有できる式典とする。

- ・ 「チームみやざき」の一員である県民がそれぞれの立場で関わり、創り上げる式典を目指します。
- ・ 両大会を通じて生まれた元気・勇気・感動を参加者全員で共有できる式典を目指します。

② 宮崎の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。

- ・ 企画や演出によって式典テーマを具現化し、宮崎ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- ・ 県民がおもてなしの心をもって来県者を迎え、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。

③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした式典とする。

- ・ 参加する選手の負担軽減を考慮し、アスリートファーストの視点に立った式典を目指します。
- ・ 簡素化を図りながらも創意工夫を凝らし、宮崎らしさを生かした式典を目指します。

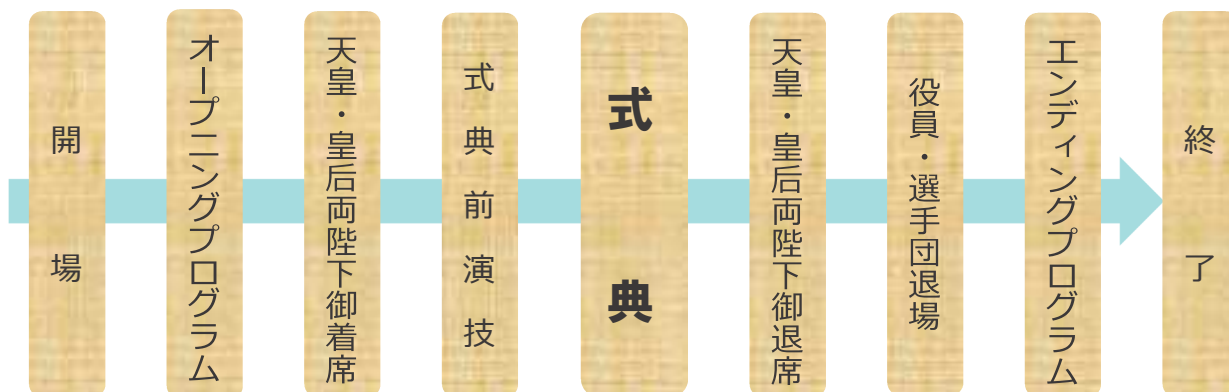
3 日本のひなた宮崎 国スポ総合開会式・障スポ開会式

(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ① 様々な形で参加した県民から、選手や参加者へエールを送り、元気・勇気・感動を共有できる内容とします。
- ② 宮崎の魅力を表現し、来県者をおもてなしの心で温かく迎えるとともに、参加者の記憶に残る内容とします。
- ③ アスリートファーストの視点から、参加する選手の負担軽減を第一に考え、式典時間の短縮や演出方法等を検討し、簡素化を図りながらも創意工夫を凝らした内容とします。

(2) 次第

- ① 日本のひなた宮崎 国スポ 総合開会式

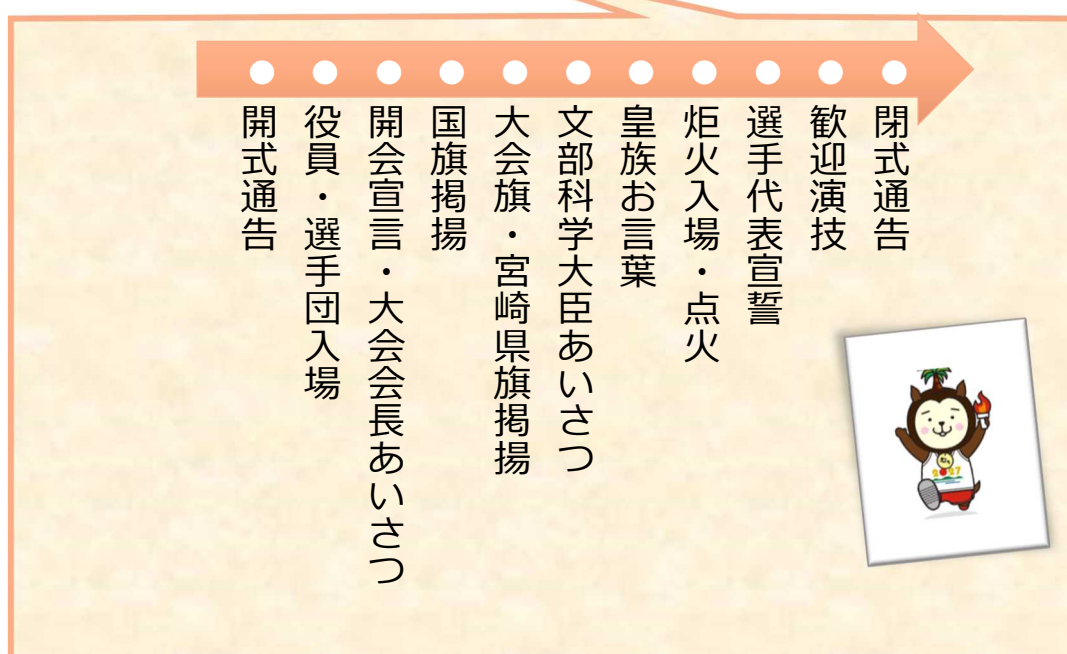
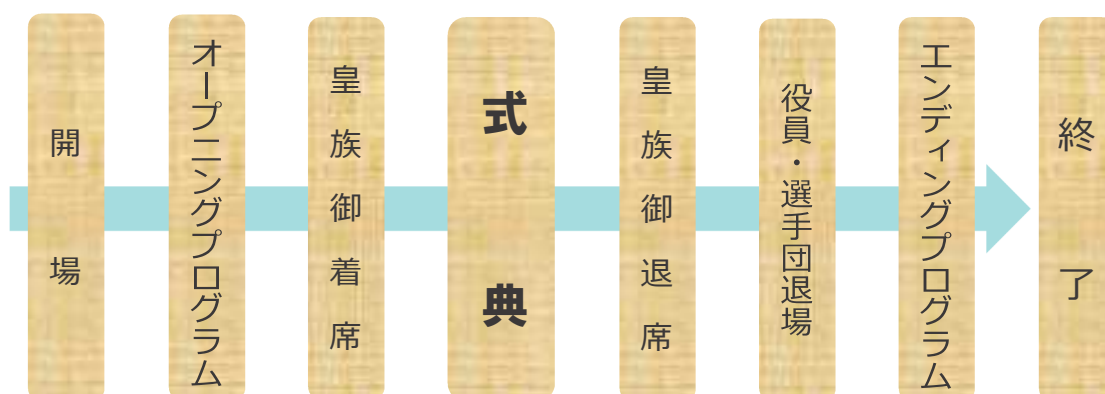


- 閉式通告
- 選手代表宣誓
- 炬火入場・点火
- 皇室お言葉
- 文部科学大臣あいさつ
- 大会会長あいさつ
- 天皇杯・皇后杯返還
- 宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
- 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
- 国旗掲揚
- 開会宣言（宮崎県知事）
- 役員・選手団入場
- 開式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎 障スポ 開会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方（両大会共通）

- ① 多彩な演出と温かいおもてなしの心で宮崎の魅力を発信し、全国の人々と喜びと感動を分かち合える、国スポ・障スポの開幕を飾るにふさわしい内容とします。
- ② 多くの県民の参加のもと、出演者・観覧者が一体となって楽しい時間を共有し、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」への期待感や応援ムードが高まる内容とします。

(4) エンディングプログラムの基本的な考え方（両大会共通）

- ① 式典の余韻を楽しみながら、これから始まる競技会への期待が高まるよう、創意工夫を凝らした内容にします。
- ② 式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退出が可能となるよう配慮します。

4 日本のひなた宮崎 国スポ総合閉会式・障スポ閉会式

(1) 基本的な考え方（両大会共通）

- ① 元気・勇気・感動を与えてくれた選手の健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人への感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ② 国スポ・障スポを通じて生まれた交流の輪を大切に、さらに深める内容とします。
- ③ 次期開催の第82回国民スポーツ大会や第27回全国障害者スポーツ大会へつなげる内容とします。

(2) 次第

- ① 日本のひなた宮崎 国スポ 総合閉会式

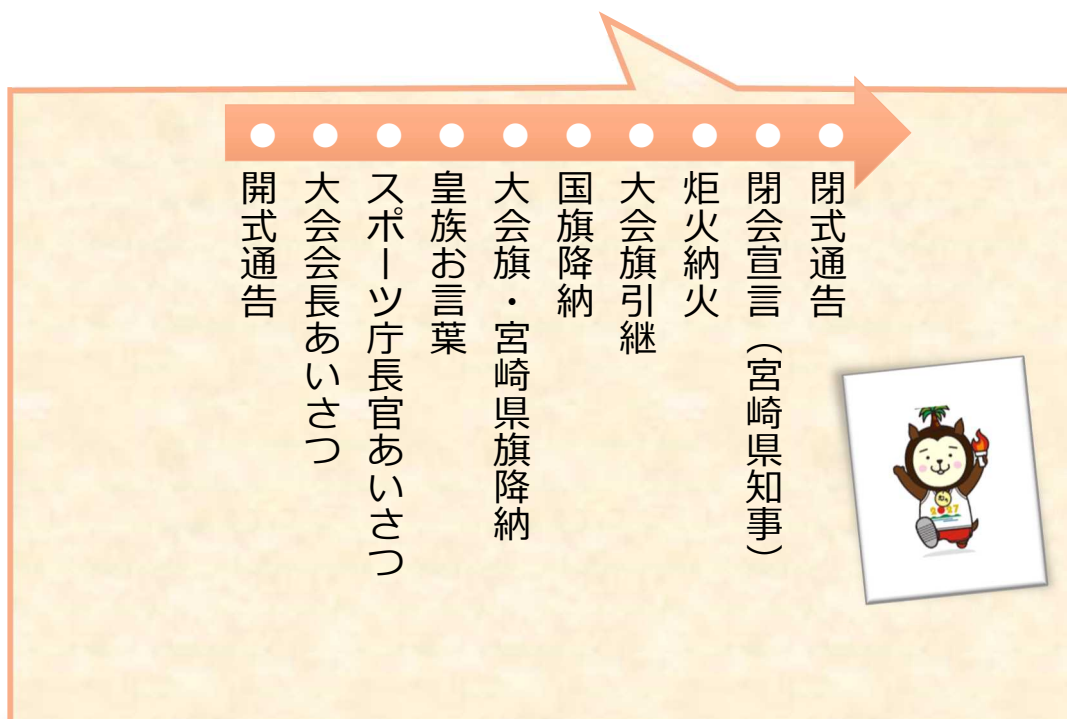
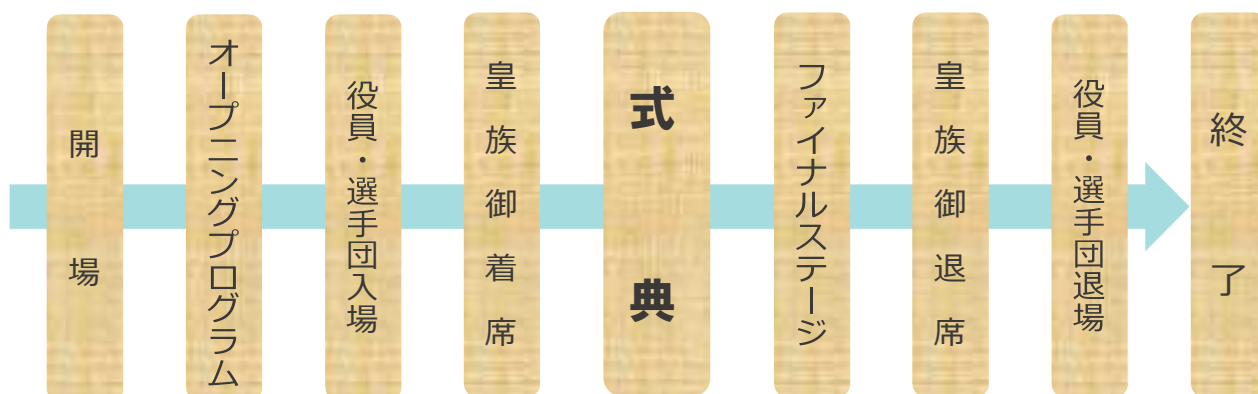


-
- 閉式通告
 - 閉会宣言（宮崎県知事）
 - 長野県旗掲揚
 - 国スポ旗引継
 - 炬火分火・納火
 - 国旗降納
 - 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
 - 宮崎県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
 - スポーツ庁長官あいさつ
 - 大会会長あいさつ
 - 天皇杯・皇后杯授与
 - 表彰状授与
 - 成績発表
 - 役員・選手団入場
 - 開式通告



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 日本のひなた宮崎 障スポ 閉会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方 (両大会共通)

- ① 繰り広げられた熱戦を振り返り、元気・勇気・感動を与えてくれた選手を称えるとともに、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に関わった、すべての方々への感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ② 「日本のひなた宮崎 国スポ」の総合閉会式では、「日本のひなた宮崎 障スポ」への期待が高まる内容とします。

(4) ファイナルステージの基本的な考え方 (障スポのみ)

- ① 「日本のひなた宮崎 障スポ」のフィナーレを飾るにふさわしい内容とします。
- ② 「日本のひなた宮崎 障スポ」を通じて生まれた交流の輪を大切にしながら絆をさらに深め、達成感や喜びが心に残る内容とします。

5 式典演技（式典前演技・歓迎演技）

（1）基本的な考え方

- ・ 「紡ぐ感動 神話となれ」の式典テーマのもと、宮崎の魅力を全国に発信するとともに、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」への期待感を高める演技構成とします。
- ・ 出演者と観覧者の間に一体感を創出し、おもてなしの心を伝えるとともに、参加したすべての人の心に残る演技構成とします。
- ・ 「日本のひなた宮崎 国スポ」と「日本のひなた宮崎 障スポ」でテーマや演出内容を共有し、両大会の連携を図ります。

6 式典音楽

(1) 基本的な考え方

- ・ 宮崎の魅力を全国に発信し、参加者全員で元気・勇気・感動を共有できる式典音楽を目指します。
- ・ 宮崎にゆかりのある楽曲を豊かに響かせ、おもてなしの心で温かく歓迎する式典音楽を目指します。
- ・ 「日本のひなた宮崎 国スポ」と「日本のひなた宮崎 障スポ」で式典音楽と音楽隊を共有し、両大会の連携を図ります。

7 各競技会の表彰式

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎 国スポ」における各競技会の表彰式については、「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」に基づき、会場地市町村準備（実行）委員会等が関係競技団体と協議の上、次のとおり実施します。

（１）内容

各競技会の表彰式は、概ね次のとおりとします。

- ① 開式通告
- ② 成績発表
- ③ 表彰状授与
- ④ 大会会長トロフィー授与
- ⑤ 競技会会長閉会のあいさつ
- ⑥ 会場地代表歓送のことば
- ⑦ 国旗降納
- ⑧ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納
- ⑨ 競技会終了宣言
- ⑩ 閉式通告

（２）実施上の留意事項

- ① 表彰式の実施に当たっては、競技の特性や種目・種別に応じて、簡素化に努めるものとします。
- ② 表彰式の内容及び所要時間は、選手のコンディションに配慮したものとします。
- ③ 1競技が、複数会場地市町村にわたる場合は、当該市町村準備（実行）委員会等と競技団体が十分協議の上、実施します。
- ④ 大会会長トロフィーは、表彰式において授与するまでの間、表彰式を実施する会場地市町村実行委員会等が責任を持って保管します。
- ⑤ 特別競技及びデモンストレーションスポーツに係る表彰式の内容については、上記（１）に準じます。ただし、大会会長トロフィー授与は除きます。
- ⑥ 公開競技に係る表彰式については、中央競技団体が内容等を決定します。

（３）その他

この取り扱いに定めるもののほか、表彰式の実施に必要な事項については、会場地準備（実行）委員会等が競技団体及び関係機関と協議の上、別に定めることとします。

8 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ① 「チームみやざき」の一員である県民の誰もが参加しやすいものとし、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。
- ② 幅広い年代との交流を通して、一体感や感動を得られる内容とします。
- ③ 各市町村の特色を生かし、創意工夫を凝らした宮崎の魅力があふれる内容とします。

(2) 炬火イベント基本方針

- ① 炬火は、県内全市町村で採火し、保管します。
- ② 採火した炬火は、各市町村が実施する催しで活用することができます。
- ③ 実施にあたっては、簡素・効率化を心がけながらも、地域の特色を活かし、多くの県民が参加できる内容とします。
- ④ 全市町村で採火した炬火を一つに集火し、総合開会式・開会式において炬火台に点火します。

7 式典業務に係る今後のスケジュール(案)

年度 逆年	令和3(2021) 6年前	令和4(2022) 5年前	令和5(2023) 4年前	令和6(2024) 3年前	令和7(2025) 2年前	令和8(2026) 1年前	令和9(2027) 開催年
全体計画	式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	式典運営業務	
式典運営全般	式典の基本理念 開・閉会式の構成 式典の企画・運営	式典のテーマ イメージ・方向性 基本的な考え方 式次第検討	式典のテーマ イメージ・方向性 基本的な考え方 式次第検討	実施本部体制構築 全体スケジュール・式次第決定 式次第協議(JSPO) 選手団参加範囲検討 動線計画 荒天時計計画 放送・音響計画	選手団参加範囲決定 役員・選手団入退場計画 アナウンサー選定 音響機器・映像システム整備計画 放送業務要領	総合練習會計画検討、策定 選手団参加範囲決定 役員・選手団入退場計画 アナウンサー選定 音響機器・映像システム整備計画 放送業務要領	式典運営
競技会表彰式		基本的な考え方	基本的な考え方 競技会表彰式基準要項	表彰式計画 市町村との連絡調整	(リハーサル大会実施)		
炬火イベント		基本的な考え方	基本的な考え方 炬火台確認 炬火イベント基本方針 採火・集火方法検討 炬火用具デザイン検討(公募の有無等)	採火方法検討 点火・分火・納火の演出検討 炬火用具デザイン決定	炬火演出決定 炬火走者決定 炬火用具制作・整備	炬火台整備 炬火イベント実施	
OP EP		先催県からの情報収集	基本的な考え方 構成・出演者イメージ	構成内容・映像プログラム検討 出演者選定計画 使用楽曲制作	出演団体の募集・決定 映像制作、総合練習會計画 出演者決定 式典使用曲決定 使用曲CD及び楽譜の制作 練習會計画検討 服飾整備検討 楽器整備計画	合同練習会 合同練習会	
式典音楽		先催県からの情報収集	基本的な考え方 音楽隊編成の構想 使用曲の構想 作・編曲者選定 入場進行曲の構成 作・編曲者依頼	使用楽曲制作 演奏形態検討 出演者選定計画検討 試奏会の要項 服飾デザイン検討 楽器保有状況調査	出演者決定 式典使用曲決定 使用曲CD及び楽譜の制作 練習會計画検討 服飾整備検討 楽器整備計画	合同練習会 合同練習会	
式典演技		先催県からの情報収集	基本的な考え方 演技コンセプト検討 活用素材検討 演技展開検討 伴奏曲制作計画検討 出演団体編成計画	演技テーマ、構成、展開等検討 振付者選定、振付制作 伴奏曲・編曲者依頼 出演団体選定計画検討 服飾デザイン・用具検討 練習計画・指導者選定	演技展開、振付決定 演技マニュアル策定 伴奏曲決定 出演団体選定、決定 用具・服飾整備 合同練習會計画	合同練習会	
委員会開催予定回数	1回	1回	1回	2回	2回	2回	1回
開催県	三重県(中止)	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 本大会開催 式典総合練習会・リハーサル



第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会事務局

(宮崎県庁総合政策部 国スポ・障スポ準備課 競技式典担当)

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2-10-1

TEL (0985) 26-0054 FAX (0985) 24-1723

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokuspo-jyunbi/index.html>